



100% 手作りのお世話®

**成婚率の高さが決め手!!**  
ネットを使わず、すべて手づくり100%の誠実なマンツーマンシステムです。また、ご家庭環境、お人柄等バランスのとれたご提案により、無駄のないご紹介を実施しています。ご成婚重視と、プライバシー厳守のため、自社会員のみのご紹介をいたしております。



**結婚物語** 恋のさじ加減

「断られてもいい。とことん付き合いたい一息子はしばらく考えてこう申しました。至極明瞭な口ぶりで、迷いはないようでした。お母様からのご報告をいただき私も決心しました。もう少しばかり見守ろうかと…」 → 続きはWebで [Em Road 結婚](#)

# 大阪医科薬科大学 仁泉会 ニュース

仁泉会ニュース 第55巻 第5号  
発行所 〒569-8686 高槻市大学町 2-7  
電話 072-682-6166 FAX 072-682-6636  
発行者 安藤嗣彦 発行部数 6,300部  
URL <http://www.jinsenkai.net>



さあ、  
整えましょう。

## Marriage Road 結婚

資料無料 • ドクターズ • エグゼクティブ • スタンダード 各コース

0120-4122-46 10:00~18:00 水曜定休  
大阪本社 事務局 〒530-0043 大阪市北区天満3-2-2 エムロードビル3F

Em Roadはここが違います

- 1 成婚率の高さ
- 2 質の高い会員層
- 3 専任アドバイザーによる一貫したお世話
- 4 自社会員みの構成
- 5 個人情報のパーフェクト・プロテクション

# THE MOVEMENT

動き出す大阪。十三から、その先へ。



外観完成予想図



スカイラウンジ完成予想図



オーナーズラウンジ完成予想図



オーナーズガーデン 完成予想図



ワーキングテラス完成予想図

## ジオタワー大阪十三 モデルルーム公開中 完全予約制

関西最大<sup>※2</sup>

[住宅・スーパー・図書館]複合開発

超高層タワー

地上39階・総712戸

大阪梅田1駅<sup>※3</sup>

阪急「十三」駅 徒歩3分<sup>※4</sup>

[全体概要] ●物件名称/ジオタワー大阪十三 ●所在地/大阪府大阪市淀川区十三東1丁目21番3号(地番) ●交通/阪急電鉄神戸線「十三」駅(東改札口) 徒歩3分、阪急電鉄宝塚線「十三」駅(東改札口) 徒歩3分、阪急電鉄京都線「十三」駅(東改札口) 徒歩3分 ●総戸数/712戸(うち非分譲住戸1戸含む) ●構造/鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造 ●階建/地上39階建、地下1階建 ●敷地面積/7,274.86㎡ ●建築面積/4,495.95㎡ ●建築延床面積/84,478.53㎡ ●用途地域/商業地域 ●都市計画/市街化区域 ●地目/宅地 ●建ぺい率/61.80%(基準建ぺい率100%) ●容積率/749.77%(建築基準法第86条第3項による許容容積率750.64%) ●竣工時期/2026年1月(予定) ●入居時期/2026年4月(予定) ●分譲後の権利形態/土地:専有面積割合による定期借地権(転借地権及び借地権)の準共有、建物:専有部分は区分所有権、共有部分は専有面積割合による所有権共有 ●借地権/一般定期借地権(転借地権及び借地権)、引渡日より2086年9月30日まで※期間満了時、土地貸主(転借地権及び借地権設定者)に建物が無償譲渡していただきます※契約の更新・存続期間の延長・建物の買取請求は不可※借地権の譲渡・転貸は、土地貸主(転借地権及び借地権設定者)に事前に通知を行い承諾をえたうえで可 ●事業主(売主)/阪急阪神不動産株式会社、宅地建物取引業者免許番号:国土交通大臣(16)第395号、(一社)不動産協会会員、(公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟、〒530-0012 大阪府北区芝田一丁目1番4号(阪急ターミナルビル内) TEL:06-6376-4739 ●管理会社/株式会社阪急阪神ハウジングサポート ●区分所有者全員により管理組合を結成し、管理会社に委託(北動) ●建築確認番号/第ERI-22020283号(令和4年8月4日付) ●計画変更建築確認番号/第ERI-23013358号(令和5年8月28日付) ●施工会社/鹿島・高松共同企業体 ●設計・監理(意匠)/[住宅部分・駐輪場棟]鹿島建設株式会社一級建築士事務所、[低層施設部分]株式会社類設計室、鹿島建設株式会社一級建築士事務所 ●設計・監理(設備)/鹿島建設株式会社一級建築士事務所 ●設計・監理(構造)/鹿島建設株式会社一級建築士事務所 ●駐車場/286台[機械式立体駐車場(エレベーターパーキング):282台、福祉用駐車場:1台、来客用駐車場:3台]月額使用料:27,000円~37,000円 ●自転車置場/1028台[2段式:998台(上段364台・下段(スライド式)610台・下段(固定式)24台)、平面式:30台]月額使用料:100円~800円、サイクルポート:201区画(402台)月額使用料:1,600円 ●バイク置場/16台[平面式]月額使用料:3,000円 ●ミニバイク置場/130台[平面式:47台、ラック式:83台]月額使用料:1,500円~2,000円 ●広告掲載の完成予想図等は実際とは多少異なる場合があります。 ●専有面積は壁芯面積であり、登記面積は記載の専有面積より若干少なくなります。予めご了承ください。 ●駐車場の空き区画等の状況については、係員までお問い合わせください。(駐車場が未設置の物件もごございます。) ●上記の駐車場・自転車置場台数には非分譲住戸用を含みます。 ●専有面積にはトランクルーム面積を含みます。 ●本物件は、大阪府福祉のまちづくり条例と大阪府市とにやさしいまちづくり整備要綱に適合しております。

[先着順/販売概要] ●販売戸数/37戸 ●価格/6,330万円~15,330万円 ●最多価格帯/7,600万円台(4戸)・8,300万円台(4戸)・9,900万円台(4戸) ●間取り/2LDK・3LDK ●専有面積/65.58㎡~107.5㎡ ●バルコニー面積/9.32㎡~22.92㎡ ●サービススペース面積/2.38㎡ ●アルコール面積/1.09㎡~3.48㎡ ●管理費(月額)/19,900円~32,500円 ●修繕積立金(月額)/6,570円~10,750円 ●月払賃料(月額)/9,800円~16,000円 ●借地返還対応準備金(月額)/6,560円~10,750円 ●インターネット使用料(月額)/770円 ●管理一時金(一括払い)/59,700円~97,500円 ●修繕積立基金(一括払い)/591,000円~968,000円 ●保証金(一括払い)/235,200円~384,000円 ●先着順申込受付につき、成約済みの場合はご了承ください。 ※申込時にご持参いただくもの ●印鑑(認印) ※物件によって持参不要な場合もあります。詳しくは係員にお問い合わせください。 ●本人確認書類(運転免許証等) ●住宅ローンをご利用の方は源泉徴収票または確定申告書の写し等の収入証明書が必要となります。(詳しくは係員にお問い合わせください)

※1.「ジオタワー大阪十三」は関西圏にて2023年下期(2023年10月~2024年3月)に供給された新築分譲マンション(投資用を除く)において、『2023年下期成約戸数[No.1]』です。(2024年4月MRC調べ) ※2.「関西最大」とは、2000年以降に関西圏で供給された分譲マンションのうち、本プロジェクトの総戸数712戸は住・商・官一体開発の単独売主で「過去最大規模」の戸数となります。(2023年10月MRC調べ) ※3. 最寄りの阪急電鉄「十三」駅より京都線利用で「大阪梅田」駅1駅。 ※4. 東改札口より約180m。 ※「十三」駅徒歩3分とは、阪急電鉄東改札口から計測した概算を示しています。 ※徒歩分数表示については地図上の概測で、徒歩分数は80mを1分として算出(端数切り上げ)しています。 ※掲載の完成予想図は、計画段階の図面に基に描いたもので、外観形状の細部・設備機器などを一部省略しています。また、現地周辺の建物等は一部省略している箇所がございます。 ※掲載の完成予想図は、計画段階の図面に基に描いたもので、建物の形状・色調・植栽・家具・調度品・照明等は、設計・施工上の都合、行政官庁の指導により変更になる場合がございます。なお、各種部材につきましては、実物の質感・色等の見え方が異なる場合があります。 ※眺望合成ビジュアルは、眺望写真(現地39階相当より2022年9月に撮影)に外観完成予想図を合成したもので、実際とは異なります。また、眺望は将来にわたって保証されるものではありません。 ※描かれている植栽は、特定の季節やご入居時の状態を想定して描いたものではありません。また、予定種の成長後のイメージを基に描いており、竣工時は予想図程度には成長していません。 ※共用施設の家具・調度品・照明・アート作品・植栽・サービス内容等は変更となる場合がございます。共用施設のご利用は管理規約集に従っていただきます。 [広告作成日/2024年7月22日 広告有効期限/2024年9月15日]

ジオタワー大阪十三 マンションギャラリー

0120-13-0712

営業時間/10:00~17:00 定休日/火・水・木曜日

ジオタワー大阪十三

検索

事業主(売主)



阪急阪神不動産



ご来場予約はこちら

# 目次

受章報告  
P4 瑞宝中綬章(令和4年秋の叙勲 教育研究功労) 谷河精規先生 (学15期)

受賞報告  
P5 第44回 日本内分泌学会研究奨励賞 坂東弘教先生 (学56期)

学会報告  
P6 第7回 日本D C D学会学術集会を終えて 柏木 充 (学49期)

支部だより  
P9 令和6年度 仁泉会東日本支部総会のご報告 井利雅信 (学37期)  
P11 令和6年度 仁泉会大阪府支部連合会支部長会報告 村木宏要 (学27期)  
P12 高槻支部総会・懇親会報告 峰晴昭仁 (学47期)  
P16 第3回 大阪医科薬科大学女性医師の会 森田利江 (学28期)  
総会の開催報告  
P18 仁泉会阿倍野支部納涼会の報告 西口昌樹 (学49期)  
P19 令和6年度 仁泉会神戸支部支部総会報告 藤田能久 (学47期)  
P21 2024年「仁泉会姫路(播州会) 地区総会・講演会・懇親会」報告 岡村信介 (学23期)  
P22 令和5年度 仁泉会香川県支部総会のご報告 安賀文俊 (学51期)

仁泉ひろば  
P24 「南病院長お疲れ様会」ご報告 後藤昌弘 (学42期)  
P26 第74回日本東洋医学会学術総会に 千福貞博 (学32期)  
関するお礼と講演要旨集の販売について  
P27 大阪医科薬科大学医学部野球部新入生歓迎会 村野実之 (学41期)  
& 球仁会(野球部OB会)を開催致しました。  
P28 大阪医科薬科大学柔道部柔友会総会 南 敏明 (学36期)  
・新歓コンパの開催報告

寄稿  
P30 下咽頭がんで声を失ったりハ医が、 太田利夫 (学31期)  
がんと共存していくと思えるまで  
~生きていくには社会参加が必要だ!~

開業情報  
P32 開業しました! 辰巳嘉章先生 (学46期)  
P34 開業しました! 松浦峻行先生 (学61期)  
  
P36 会員著書 酒谷 薫 (学30期)  
P37 冊子切抜 根本慎太郎先生  
P38 新聞切抜 森脇真一先生 (学35期)  
P39 新聞切抜 川端信司先生 (学43期)  
P40 新聞切抜 上迫隼太先生 (学65期)  
P41 新聞切抜 根本慎太郎先生  
P42 まんが第69回 湯たんぼん太 (学31期)

本部だより  
P43 西医体壮行会 開催報告  
会員計報  
P44 編集後記

# 受章報告

下記の先生の受章が判明いたしました。  
母校として慶事でありますので、ここにご報告させていただきます。

## 谷河精規先生（学 15 期）

### 瑞宝中綬章（令和4年秋の叙勲 教育研究功労）



# 受賞・受章の際は編集部にお知らせください

各地での喜びの受賞・受章等がございましたら、事務局あてに書面、新聞などをお送り下さい。  
FAX、メールでのお知らせも歓迎いたします。本誌にて広く紹介させていただきます。 編集係

仁泉会事務局 TEL / 072-682-6166 FAX / 072-682-6636  
e-mail / jim@jinsenkai.net

# ご開業の際は 編集部にお知らせください

新規でご開業された会員諸先生方がおられましたら  
事務局までお知らせください。（自薦・他薦は問いません）

仁泉会事務局 TEL / 072-682-6166 FAX / 072-682-6636  
e-mail / jim@jinsenkai.net

# 受賞報告

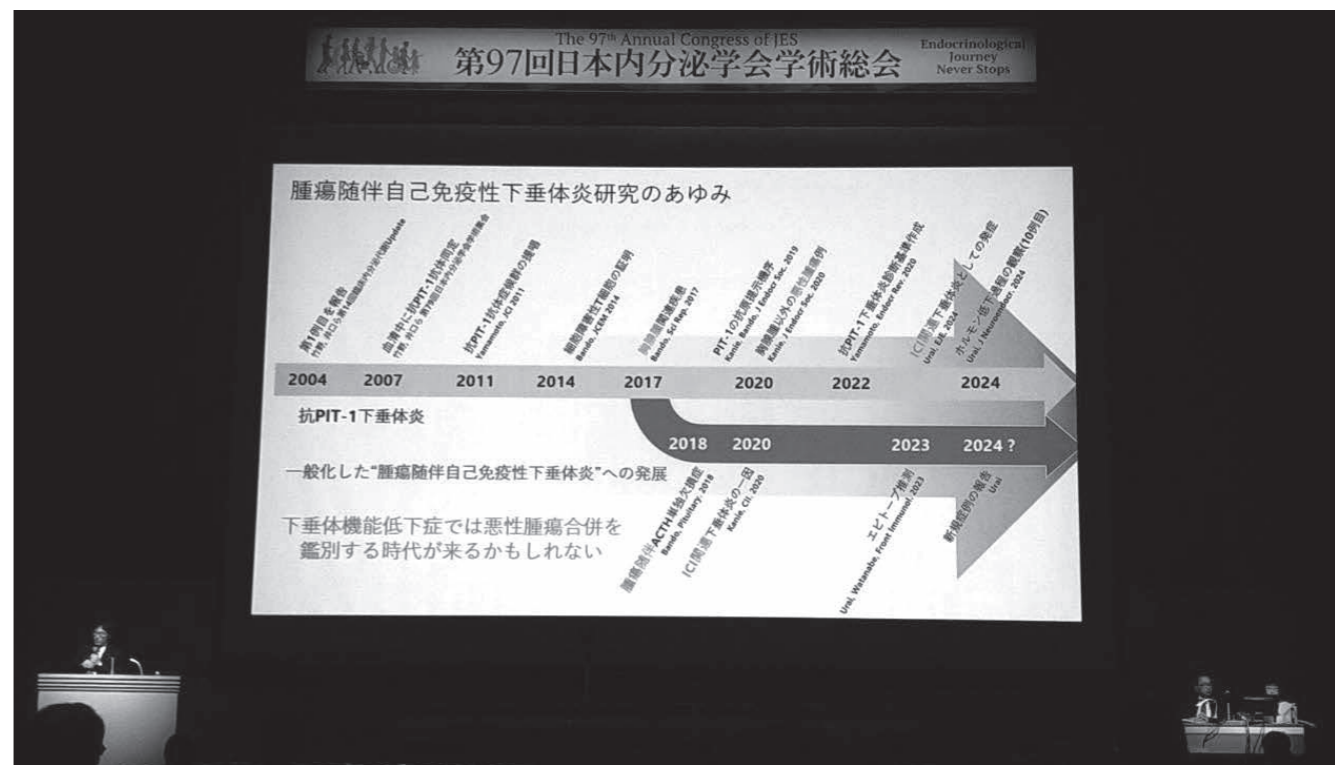
日本内分泌学会にて、第44回日本内分泌学会研究奨励賞を坂東弘教先生（学56期、神戸大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科）が受賞されましたので、ご報告申し上げます。

研究名：『腫瘍随伴症候群関連下垂体炎』の概念提唱から展開する下垂体疾患の病態解明

## 受賞のコメント

この度は、歴史ある日本内分泌学会研究奨励賞を受賞いたしました。学生時代の病棟実習から、内分泌代謝領域に興味を持ち、現在に至るまで同領域を専攻しております。今回の受賞は、本邦から提唱し得た、『腫瘍随伴自己免疫性下垂体炎』という下垂体疾患の新規概念に対して選出いただいたものです（初期の研究成果に関して、2017年に若手研究奨励賞（YIA）受賞）。この概念は一般的な後天性下垂体機能低下症のみならず、近年増加している免疫チェックポイント阻害薬関連下垂体炎の病態を理解する上でも重要な知見になっているのではないかと考えております。今後も研究の発展と、本邦で少ない内分泌領域の人材育成に尽力してまいります。

坂東弘教



# 学会報告 ● ● ●

## 第7回 日本DCD学会学術集会を終えて

文責／第7回日本DCD学会学術集会大会長  
 柏木 充 (平成12年卒・学49期)  
 (市立ひらかた病院 小児科 部長 /  
 大阪医科薬科大学医学部医学科 小児科学  
 非常勤医師)

この度、第7回日本DCD学会学術集会を2024年4月20日(土)、21日(日)の2日間、高槻城公園芸術文化センターにおいて開催しました。開催にあたり大阪医科薬科大学仁泉会からご支援をいただき、誠に有難うございました。お陰様で現地開催、オンデマンド配信ともに無事終了することができましたことを厚く御礼申し上げます。

日本DCD学会(日本発達性協調運動障害学会)は発達性協調運動症/発達性協調運動障害(運動が苦手で不器用なことが特徴)及びその近縁障害への治療、療育、保育・教育、支援の発展に寄与することを目的

に2016年に設立された全国規模の学会で、医師のみではなく、作業療法士、心理士、教育、福祉、療育関係者など多職種の会員が属しています。

今回の学術集会のテーマは、「不器用さへの探求と支援-医療・療育・教育・福祉の現場から-」としました(図1)。DCDの持つ不器用さに対して、研究的な側面から今後の展望も含めてどのようなことが明らかになっているのか、また、それぞれの現場において、実際どのような支援が行われ、何がトピックなのかを学んただく機会になることを目指しました。そのテーマの通り、特別講演、教育講演やシンポジウムでは、DCDに関して病態から実践まで、様々な分野からの最新の知見に触れられる示唆に富むご講演をいただきました。特にシンポジウムでは、シンポジストや参加者間で活発な意見交換が行われました。また、今回、新たに症例検討のセッションを企画し、症例検討を通して、具体的で実践的な内容に切り込み、各分野の目線で議論され、参加者にとっても問題解決の一助となったのではと考えております。一般演題では、若手優秀演題賞を設け、懇親会で授賞式も行いました。今後も、若手の先生方の積極的な参加につながればと考えております。支援のアプローチの関するセミナーも開催し、エビデンスのある支援アプローチが広がる機会となったと考えております(図2)。



図1 学術集会ポスター

## 第7回日本DCD学会学術集会 日程表

4月20日(土)		4月21日(日)	
第1会場		第1会場	
9:00		9:00	
9:30		9:20-9:50	一般演題B 座長:狩長 弘親
10:00		10:00	9:55-11:25 シンポジウム③ DCDの過去・現在・未来 座長:中井 昭夫 演者:齊藤 まなぶ 平田 正吾 北 洋輔
10:30	10:35~10:40 開会挨拶	10:30	
11:00	10:40~11:10 会長講演 座長:宮地 泰士/演者:柏木 充	11:00	11:30-12:30 特別講演 DCD研究・学会のこれから 座長:辻井 正次 演者:岩永 竜一郎
11:30	11:15~11:45 若手優秀演題賞受賞演題 座長:片桐 正敏	11:30	昼休憩
12:00	11:50-12:40 ランチョンセミナー「腸内細菌と脳腸相関」 座長:芦田 明/演者:須藤 信行 共催:ミヤリサン製薬株式会社	12:00	13:10~13:15 次大会紹介 齊藤 まなぶ
12:30		12:30	13:15-13:30 日本DCD学会からのお知らせ
13:00	昼休憩	13:00	13:35-14:35 教育講演 視機能とDCD 座長:高畑 侑平 演者:奥村 智人
13:30	13:10-14:40 シンポジウム① 不器用さへの探求(研究の知見から) 座長:柏木 充 演者:井手 正和 信迫 悟志 樋口 貴広	14:00	14:40-16:40 症例検討(このような症例どうしますか) 座長:岩永 竜一郎 澤江 幸則 柏木 充 演者:東恩納 拓也 松島 佳苗
14:00		14:30	16:40~16:45 開会挨拶
14:30	14:45-15:45 教育講演 学習とDCD 座長:古荘 純一 演者:若宮 英司	15:00	17:00-18:30 イブニングセミナー 「子どもと作戦会議 CO-OPアプローチ」 座長:大場 千鶴 講師:塩津 裕康
15:00		15:30	
15:30	15:50-16:30 一般演題A 座長:松島 佳苗	16:00	
16:00	16:35-18:05 シンポジウム② 不器用さへの支援 座長:澤江 幸則 演者:宮地 泰士 増田 貴人 鴨下 賢一	16:30	
16:30		17:00	
17:00	19:00~若手優秀演題賞受賞式	17:30	
17:30		18:00	
18:00	18:30~20:30 懇親会 (3Fレセプションホール)	18:30	
18:30		19:00	
19:00		19:30	
19:30		20:00	
20:00		20:30	

図2 学術集会日程表

本学術集会では、現地開催とオンデマンド配信を行い、602名（現地参加229名、オンデマンド参加373名）、イブニングセミナー115名に参加していただきました。学会会場の空き状況より、九州での日本小児科学会と同時期の開催となりましたが、小児科の同門の先生方にも、学会参加登録や講演の講師をしていただくなど温かいご支援を心より感謝しております。また、小児科学教室の芦田明教授には、九州の地より、リモート参加でランチョンセミナーの座長をしていただき、ありがとうございました（図3）。

最新の知見を持つ演者の話を直接聞く、かつ質問や演者同士の議論もきける貴重な機会となり、DCDに長年携わってこられた方にも、DCDについてこれから学んでいこうとされている方にも、大変有益だったとご好評をいただきました。開催に当たり様々なサポートをして下さいました方々、本当にありがとうございました（図4, 5）。

神経発達症としてのDCDの認知度はまだまだ高くありませんが、ひと昔と比較しますと少しずつではありますが浸透してきているのではないかと感じています。本学術集会が、医療・療育・教育・福祉の分野においてDCDに携わる皆様にとって実り多きものとなり、DCDの子どもたちへ、よりよい生活、ひいては幸せに過ごすために必要な援助を届けられるよう、支援の拡がりを後押しする一助になったことを願っております。



図3 ランチョンセミナーの座長をして下さいました大阪医科薬科大学小児科 芦田 明教授



図4 閉会挨拶



図5 学会終了後の記念写真（スタッフとともに）

## 支部だより ●●●

### 令和6年度 仁泉会東日本支部総会のご報告

R6. 6. 8

於：東京国際フォーラム 東天紅

文責／仁泉会東日本支部

副支部長 井利雅信（学37期）

令和6年6月8日土曜日、昨年とはうってかわって、初夏を思わせる陽気の中、令和6年度の仁泉会東日本支部総会を東京国際フォーラムにあります東天紅で開催いたしました。コロナ禍があけて2年目の総会となりましたが、総勢19名が参加し、お忙しい中、大学からは、安藤嗣彦仁泉会理事長（学20期）と内山和久医学部学部長（学32期）の両先生にお越しいただきました。

前半の総会は、司会および開会の辞は東日本支部長の中嶋秀人先生（学37期）がおこない、物故会員の宮島良夫（学9期）と高沢 仁（学25期）両先生に黙祷を捧げました。次に理事長の安藤先生、さらに医学部学部長の内山先生にご挨拶をいただき、大学の現況や医師国家試験の合格状況、進行中の病院新館建築プロジェクト、創立100周年に向けた取り組みなどに

ついでご説明いただきました。

その後、収支報告などを行った後、本日のメインイベントの特別講演に移りました。今回は、国立成育医療センター総合診療科部長の永井 章先生（学38期）にご講演をしていただきました。永井先生は今年の9月に第42回日本小児心身医学会学術集会大会長を務められるということで、「思春期の心と体の問題を巡って」と題して起立性調節障害、発達障害、機能性障害、小児の睡眠障害などを中心にお話しいただきましたが、起立性調節障害の診断や概念の確立に関しては大阪医科大学小児科が大きな貢献をされたことも改めてうかがい、会員一同、普段我々がほとんど診療しない小児科医療について感心しながら拝聴いたしました。閉会の辞を私、副支部長の井利雅信（学37期）がおこなって総会を終了し、最後に全員で記念撮影も行いました。

総会に続いて、後半の懇親会に移りました。最初に、支部長の中嶋先生よりご挨拶があり、乾杯の音頭を、出席者の中で最年長の高島俊夫先生（学21期）に託していただき、しばし中華料理を食べながら歓談となりました。懇親会の終盤には会員一人ひとり、近況報告などを行っていただきましたが、今回は大学卒業して医師3年目になる中村 仁先生（学71期）に参加していただいたこともあって、とても盛り上がりました。最後に学歌斉唱を行って、1年後の再会を誓って、閉会となりました。



（敬称略）

2列目左から 小池、坂東、畑中、佐藤、永井、岩尾、橘田、中村、平川、岡田

1列目左から 岸田、高島、中嶋、安藤理事長、内山医学部学部長、益永、井利

出席者

〈本部役員〉

安藤嗣彦先生（学20期）：大阪医科薬科大学仁泉会理事長

内山和久先生（学32期）：大阪医科薬科大学医学部学部長

中嶋秀人先生（学37期）：日本大学医学部内科学系神経内科学分野教授

〈東日本支部会員〉

岸田修二先生（学21期）：成田富里徳洲会病院脳神経内科部長

高島俊夫先生（学21期）：長野県医師会参与・松本市医師会顧問

益永陽子先生（学23期）：横田マタニティーホスピタル

橋田輝雄先生（学24期）：介護老人保健施設ほほえみの丘

平川 賢先生（学24期）：平川胃腸クリニック院長

岡田 定先生（学30期）：おうちで笑顔クリニック

井利雅信先生（学37期）：イムス東京葛飾総合病院消化器内科部長

永井 章先生（学38期）：国立成育医療センター総合診療科部長

岩尾憲明先生（学39期）：順天堂大学医学部附属静岡病院血液内科准教授

畑中正行先生（学40期）：行徳総合病院院長

木本 篤先生（学42期）：木本胃腸クリニック院長

佐藤英一先生（学42期）：新松戸中央総合病院副院長

小池雄太先生（学48期）：荻窪病院糖尿病内科医長

坂東重浩先生（学53期）：坂東クリニック院長（泌尿器）

中村 仁先生（学71期）：帝京大学医学部脳神経内科医員

〈事務局〉

牧山夕子様

## 仁泉会大阪府支部連合会

### 秋季学術講演会(仁泉会 in 近畿)開催のお知らせ

本年も仁泉会大阪府支部連合会の学術講演会を下記にて開催いたします。  
今からご予定にお加えいただき、多数ご参加を賜りますよう  
よろしくお願い申し上げます。

日時：令和6年11月9日（土）午後4時（予定）

場所：ホテルグランヴィア大阪（予定）

仁泉会大阪府支部連合会  
会長 霜野 良一

## 支部だより●●●

### 令和6年度仁泉会大阪府支部連合会 支部長会報告

文責／村木宏要（学27期）

令和6年5月11日（土）ホテルグランヴィア大阪にて、令和6年度の仁泉会大阪府支部連合会支部長会が開催されました。当日は28名の出席をいただきました。

司会の大植 睦先生（学40期）の開会挨拶後、会長の霜野良一先生（学28期）よりご挨拶がありました。霜野会長は理事の奥村隆司先生（学31期）を中心に広報委員会がたちあがり、大阪府連を知っていただく活動を引き続き継続していく事や、令和6年度からは秋の学術講演会に加え、新たに産業医講習会を開催することを報告されました。

ご来賓の仁泉会理事長の安藤嗣彦先生（学20期）にもご臨席をいただき、大学の近況や仁泉会全体の状況をお話いただきました。

続いて令和5年度庶務報告を副会長の御前 治先生（学33期）、事業報告を同じく副会長の大西洋一郎先生（学25期）が行われました。議事に入り、令和5年度収支決算報告及び令和6年度収支予算案を理事の上野 豊先生（学27期）が行い承認されました。令和6年度の事業計画案は大西副会長が行われこちらも承認されました。議事は以上で終了しました。その後、理事の奥村隆司先生より大阪府下の会員の人数報告と、会費の納入率について資料を使ってご説明をいただきま

した。理事の福本敏子先生（学24期）からは、今年度新たに実施する産業医講習会について開催概要のご報告をいただきました。仁泉会の先生には、仁泉会ニュースを通じて早めに応募のご案内をさせていただき予定しております。

その後、出席いただいた各支部長の先生の自己紹介と支部の活動や現状について短くご報告をいただきました。先生方のお話では参加会員を増やすべく色々ご苦労をされている様子でした。しかし、各支部での活動を活発にしていこうと意気込みがひしひしと伝わって参りました。

最後に、御前副会長の閉会の辞を経て支部長会は終了いたしました。終了後は懇親会に場所をうつし、出席最年長の佐藤公彦先生（学12期）のご発声による乾杯で始まり、和気藹々の雰囲気の中、最近の医療情勢から学生時代やクラブの話まで話題は多岐にわたり、あつという間に時間となりお開きとなりました。

今後、大阪府連では秋季学術講演会を11月9日（土）に、産業医講習会を令和7年2月8日（土）に開催を予定しております。多数の同窓の先生のご参加をお待ちしております。

1) 令和6年度大阪府連秋季学術講演会（仁泉会 in 近畿）

令和6年11月9日（土）午後4時～

場所：ホテルグランヴィア大阪

2) 産業医講習会

令和7年2月8日（土）午後3時～午後5時

場所：大阪府医師協同組合 8階 大ホール

※生涯研修（専門）2単位申請中



# 支部だより

## 高槻支部総会・懇親会報告

文責／峰晴昭仁（学47期）

令和6年6月15日（土）、ホテルアベストグランデ高槻にて仁泉会高槻支部総会・懇親会が開催されました。御来賓14名、会員35名、仁泉会特別会員3名、支部特別会員6名の計58名の先生に出席していただきました。

総会では、合田公志先生が司会を務め、議事に先立ち前年度物故会員となられた田崎晴彦先生、梅原稔先生、田中源重先生、三木正之先生、今中政支先生、今津好秀先生、愛宕利英先生に対し、黙祷を行いました。最初に仁泉会高槻支部長 保田 浩先生より、全国の支部の中で高槻支部はその中心で大きな役割を担っており、新入会員にしっかり参加して頂いて盛大に支部会を開催していきたいこと、また今後支部の仁泉会会員が減少していく中で、支部独自の取り組みとして、他大学出身であっても大阪医科薬科大学の医局にて長く勤務された方を支部特別会員として懇親会にお招きしていることを述べられました。そして仁泉会理事長 安藤嗣彦先生よりご挨拶と全国の仁泉会の現状のご報告をいただきました。総会議事として令和5年度取支決算について幹事の峰晴昭仁、監事の稲毛昭彦先生より説明があ



保田支部長(左) 安藤嗣彦仁泉会理事長(右)

り承認されました。続いて役員改選について、支部長 保田 浩先生、副支部長 新井基弘先生、幹事 中小路隆裕先生、合田公志先生、峰晴昭仁、白石将史先生、監事 樺原茂之先生、稲毛昭彦先生が再選されました。新幹事として本郷仁志先生が選出され、承認されました。



李相雄先生

学術講演会では、昨年4月より新しく一般・消化器外科学教室教授になられた李相雄先生より「外科技術の進歩」のタイトルで御講演いただきました。座長は副支部長 新井基弘先生に務めていただきました。内容としては、消化器外科手術において行われていた予防的拡大郭清や脾臓摘出や網嚢切除などは、それらを行わなかった群と比較して予後に有意な差がなかったこと、開腹手術と腹腔鏡手術では術後成績に有意な差がなかったこと、合併症を起こさない安全性の高い手術が予後の改善に寄与することなど、これまでの臨床データ解析や世界的に評価されているダッチトライアルにて判明したため、郭清範囲の見直しがおこなわれ、さらに安全性の高い術式を選択するようになったこと、そして胸部外科の勝間田教授と共同で進行した食道がんの難しい手術が安全で確実に行われたことをビデオで供覧させていただきました。また、消化器外科を専攻する医師が減少していることへの危機感を持っており、消化器外科の魅力伝えるためにロボット手術のハンズオンセミナーなどを開催するなど対策を講じておられることを説明されました。わかりやすく勉強になる講演をしていただきました。

懇親会は峰晴昭仁の司会で、支部長 保田 浩先生の開会挨拶で始まりました。大阪医科薬科大学理事長、植木 實先生より、新病院B棟や病態モデル先端研究施設の建設の進捗状況についてご説明いただきました。大阪医科薬科大学学長、佐野浩一先生は所用でご欠席され、お預かりした挨拶文にて、公募制推薦入試のトライアルを開始したこと、医療人養成課程のコアカリキュラム化が進む中でカリキュラムと教育体制



植木 實理事長

の一層整理を検討していること、研究面ではBNCTは世界をリードしていること、本学は全国で唯一、文科省の大学改革総合支援事業のすべてのタイプに採択された大学であることを司会が代読しました。大阪医科薬科大学医学部長、内山和久先生より国家試験の合格率、試験の難易度やボーダーラインが上がっていること、今年の6年生はコロナ禍で解剖実習ができなかった、学校で試験をうけることもできなかったなど勉強環境が整わず可哀想であ

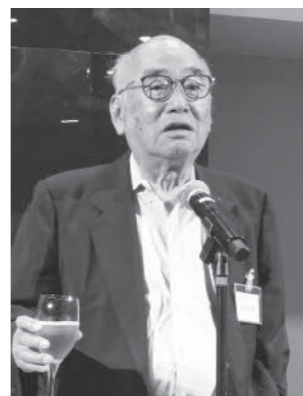


内山和久医学部長

ったが、国家試験合格者を下げないように頑張りたいことをご説明いただきました。大阪医科薬科大学病院長、勝間田敬弘先生より教授就任から20年経過し、16年は副病院長として5名の病院長をサポートされたこと内山病院長の時には大阪北部地震、台風21号、大規模停電など災害対策でご苦勞あったこと、南病院長の時にはコロナ禍でご苦勞あったこと、今は医師の働き方改革で苦勞があること、時間外労働の医師が4月の時点で5名出て全員が外科系医師であること、患者さんのために働いているのに責められているようで辛い、時間外が出ないように取り組んでいくことをお話しいただきました。

その後高槻市医師会会長、保田 浩先生よりお言葉をいただき、富士原 彰先生による乾杯のご発声で開宴となりました。御来賓の母校教授の李 相雄先生、星賀正明先生、小野 富三人先生、南 敏明先生、花岡伸治先生、上田 英一郎先生、金沢徹文先生、鈴木富雄先生より近況報告やご挨拶をいただきました。海外出張のため出席できなかった新整形外科教授の大槻周平先生は司会が預かったご挨拶文を代読しました。

強環境が整わず可哀想であ



富士原 彰先生



星賀正明先生



南 敏明先生



金沢徹文先生



鈴木富雄先生



小野富三人先生



花岡伸治先生



上田英一郎先生



米寿のお祝いを丸山俊郎先生、傘寿のお祝いを吉田政雄先生、長谷川博之先生に、喜寿のお祝いを木野昌也先生、櫛原茂之先生、出口寛文先生、大津彌平先生、坂本好治先生、後藤研三先生、近藤敬一郎先生に、古希のお祝いを小林一朗先生、松井昭彦先生、豊田勝弘先生、加藤公生先生、米田博先生、村尾仁先生にさせていただきました。代表で丸山俊郎先生にご挨拶をいただきました。本郷仁志先生の司会で初参加の先生方である村尾仁先生、後藤昌弘先生、西原賢太郎先生、奥平尊先生、仁泉会特別会員の甲斐史敏先生、高槻支部特別会員の竹内望先生、竹内利寿先生に自己紹介させていただきました。

最後に副支部長の新井基弘先生より高槻支部の今後益々の発展に力強いお言葉で閉会しました。会員の先生方、また特別会



新井基弘副支部長

員の先生にも、多数ご参加いただき、感謝いたします。来年も多くの先生方のご参加をお待ちしております。



高槻支部新役員



初参加の先生方



御来賓

- 安藤嗣彦先生 (仁泉会理事長 学20期)
- 植木 實先生 (大阪医科薬科大学理事長 学12期)
- 内山和久先生 (大阪医科薬科大学医学部長 学32期)
- 勝間田 敬弘先生 (大阪医科薬科大学病院長)
- 星賀正明先生 (大阪医科薬科大学内科学Ⅲ教授 学34期)
- 南 敏明先生 (大阪医科薬科大学麻酔科教授 学36期)
- 小野 富三人先生 (大阪医科薬科大学生理学教授)
- 花岡伸治先生 (大阪医科薬科大学胸部外科教授)
- 李 相雄先生 (大阪医科薬科大学一般・消化器外科教授 学44期)
- 金沢徹文先生 (大阪医科薬科大学精神科教授 学49期)
- 上田 英一郎先生 (大阪医科薬科大学医療管理室特別職務担当教授 学40期)
- 鈴木富雄先生 (大阪医科薬科大学地域総合医療特別職務担当教授 総合診療科科長)

支部会員 (敬称略)

- 丸山俊郎 (学12期)      富士原彰 (学13期)
- 伊藤正尚 (学18期)      石河清彦 (学20期)
- 木野昌也 (学20期)      大津彌平 (学21期)
- 高松順太 (学21期)      櫛原茂之 (学22期)
- 芥川知明 (学24期)      関 庚燁 (学28期)

- 小林一朗 (学29期)      梁 壽男 (学29期)
- 豊田昌夫 (学30期)      稲毛昭彦 (学31期)
- 保田 浩 (学31期)      村尾 仁 (学32期)
- 井上裕之 (学33期)      新井基弘 (学36期)
- 植田直樹 (学36期)      陵本清剛 (学36期)
- 下村裕章 (学38期)      本郷仁志 (学38期)
- 中小路 隆裕 (学40期)      稲田泰之 (学41期)
- 合田公志 (学42期)      後藤昌弘 (学42期)
- 小林稔弘 (学43期)      川部伸一郎 (学43期)
- 市岡従道 (学45期)      辻 雄一郎 (学47期)
- 西原賢太郎 (学47期)      峰晴昭仁 (学47期)
- 田中 覚 (学48期)      紀 貴之 (学50期)
- 大関道薫 (学56期)      奥平 尊 (学56期)
- 城戸晴規 (学56期)

仁泉会特別会員 (敬称略)

- 澤田賢市 (昭和53年卒)      甲斐史敏 (平成9年卒)
- 大西恭子 (平成12年卒)

高槻支部特別会員 (敬称略)

- 村上詩郎 (昭和49年卒)      服部 智 (平成5年卒)
- 竹内 望 (平成5年卒)      森田英次郎 (平成8年卒)
- 竹内利寿 (平成10年卒)      櫛原崇宏 (平成15年卒)



# 支部だより ●●●●

## 第3回 大阪医科薬科大学 女性医師の会総会の開催報告

文責／大阪医科薬科大学女性医師の会  
副会長 森田利江（学28期）

令和6年6月8日（土）第3回大阪医科薬科大学女性医師の会の総会並びに講演会、懇親会をホテルグランヴィア大阪にて開催しました。

今回も過去2回に引き続き、会場参加とWEB参加のハイブリッド形式で開催いたしました。

本会の前身「各科医療勉強会」は、昭和63年、大阪医科大学の女性医師の懇親を図るために、学部12期の丸山優子先生が開始されました。令和4年度からは、他大学卒で大阪医科大学附属病院に勤務された女性医師の先生にも入会いただき活動しています。

今回は仁泉会から、副理事長の大森英夫先生がご多忙の中、来賓としてご出席いただきました。現地参加者は学10期の先生方から、学72期の先生まで、そして遠方の山口県からもご参加を頂き、喜びもひとしおでした。



### 総会：

初めに昨年度にご逝去された会員の先生方に黙祷を捧げました。その後、本会の会長、福本敏子先生（学24期）が開会のご挨拶を、次いで大森英夫先生（来賓）のご挨拶と、大学の本部キャンパス近未来展望につきお話いただき、本会に暖かなエールを頂戴しました。

次に、当会監事の今村喜久子先生が、挨拶に立たれ、当会の会員のますますの発展を祈念すると結ばれました。その後、総会議事の進行がなされ、検討議案は全て承認いただきました。

### 医療講演会：

「新薬開発と製薬企業における医師の役割」をテーマに、バイエル薬品株式会社執行役員の梶川麻里子医師（学41期）が、ご講演下さいました。

\*新薬の開発は高度に規制され、長い時間とコストがかかる事業で、成功する確率が低いこと。

\*最近の話題として、ドラッグラグとドラッグロスがあるが、ドラッグラグは国内開発の着手の遅れと審査機関の長さが原因だが、海外データの活用と審査期間短縮で短くなってきた。

またドラッグロス、つまり欧米では承認されているが、国内未着手（開発予定なし）の品目が多く、もともと市場規模が狭い希少疾患や小児分野で生じやすいこと。  
\*最後に製薬会社で働く医師について、わかりやすくお話を頂きました。

講演会終了後、参加者で記念撮影を行い、その後、ご講師と会長とのインタビューを行い、講演会は終了しました。

### 懇親会：

大森英夫先生の乾杯のご発声の後、懇親会を開始しました。昨年同様、美味しいお料理を頂きながら、和やかに懇親を深めた後、会員全員から、近況報告などスピーチ頂きましたが、皆さんから、この会への熱い思いと、沢山の応援のメッセージを頂き、役員一同、身の引き締まる思いでした。ありがとうございました。

最後に、私から、皆様方とこの会で交流を深めることが、今後のますますの発展に繋がるので、引き続きのご支援をお願いしたいと述べさせていただきました。

なお来年6月14日土曜日ホテルグランヴィア大阪で第4回の開催を予定していますので是非皆様方の参加をお願いします。

また、ホームページでも第3回の会の模様をアップさせていただきます。



# 支部だより

## 仁泉会阿倍野支部納涼会の報告

文責／西口昌樹（学49期）

令和6年7月13日（土）に、仁泉会阿倍野支部の納涼会を行いましたので、報告させていただきます。コロナ禍で3年中断していましたが、昨年より納涼会が復活し、今年も開催となりました。あべのハルカス14階の「花外楼あべのハルカスダイニング」にて、計13名が集まりました。

支部長の福本敏子先生（学24期）が開会の挨拶、伊賀千洋先生（学29期）が乾杯の音頭を取っていただきました。早速、花外楼の会席料理と好みの飲み物を楽しみながら、大阪鉄道病院の現状につきまして、江村成就先生（学39期）、清水啓二先生（学44期）から報告していただきました。その後1人ずつ近況報告を行いました。病診および診診連携、医師会の意義、今年6月の診療報酬の減点により対応に苦慮していること、電子カルテ導入の有無など医療に関することから、家族、趣味や飼っているペット?などプライベートに関することま

で、ざっくばらんに話していただきました。日頃、お世話になっている先生方の思わぬ一面を知ることができ、宴も盛り上がり、あっという間に時間が過ぎていきました。

最後に各々の学生生活に思いを馳せながら学歌斉唱を行い、記念撮影となりました。仁泉会阿倍野支部では、夏の納涼会、秋の総会と年2回開催されることが恒例となっています。10月19日（土）にシェラトン都ホテル大阪で行われる総会で、再会できることを楽しみにしつつ、散会となりました。

参加者（敬称略）

- 新宅敬夫（学23期）
- 福本敏子（学24期）
- 森田眞照（学28期）
- 森田利江（学28期）
- 伊賀千洋（学29期）
- 横田博志（学30期）
- 横田理恵
- 岡民子（学38期）
- 江村成就（学39期）
- 井上彰子（学44期）
- 清水啓二（学44期）
- 西口昌樹（学49期）
- 新宅将之（学60期）



（左から、敬称略）  
前列：伊賀、森田眞照、森田利江、福本、新宅敬夫、江村、横田理恵  
後列：清水、井上、岡、新宅将之、横田博志、西口

# 支部だより

## 令和6年度仁泉会神戸支部支部総会報告

文責／藤田能久（学47期）

令和6年7月13日（土）、ホテル北野プラザ六甲荘にて令和6年度仁泉会神戸支部支部総会が開催されました。総会参加者総勢32名と昨年に引き続き多数の先生方にご出席を頂きました。



増井裕嗣 会長

副会長 米田 豊先生（学30期）による開会挨拶後、令和5年度にご逝去された先生方に黙祷を捧げました。ついで、会長 増井裕嗣先生（学29期）より挨拶がございました。

ご来賓として、本部理事長 安藤嗣彦先生（学20期）、大阪医科薬科大学学長 佐野浩一先生（学29期）とお二人の先生方からもご挨拶を頂戴しました。安藤先生より、次年度の仁泉会定期評議委員会、定期総会が神戸での開催との報告がありました。



安藤嗣彦 理事長

また、佐野学長からは、創立100周年に向け、「大学病院本館建築の進捗状況」、「学生支援体制の充実」、「関西BNCT共同医療センターの展望」「医療素材イノベーション」など多岐にわたる報告を頂きました。昨年に引き続き、非常に興味深い内容のご挨拶となりました。



佐野浩一 学長

会員先生方のお祝いとして、喜寿 岩越一彦先生（学22期）、石原一秀先生（学23期）、子弟医学部入学

鈴木秀治先生（学38期）に会長よりお祝いの儀が送られました。特筆すべきとして、橋本 寛先生（学27期）が旭日双光章を授与されましたので、会長よりお祝いの儀が送られました。

次いで、神戸支部報告として、1) 令和5年度支部総会 2) 令和5年度新年会 3) 令和5年度ゴルフコンペなどの開催報告後、福永 晶先生（学14）議長の下、議事に移りました。

1) 会計・収支報告 浪方典宏先生（学29期） 2) 監事報告 日下孝明先生（学16期） 3) 事業報告（令和7年度定期総会神戸開催に関して）など各報告が行われた後、全会一致で議事が承認されました。



土井朝子 先生

引き続き学術講演会が開催されました。演者 土井朝子先生（学49期）（神戸市立医療センター中央市民病院 感染症科 医長）より『外来における抗菌薬の適正使用について』との演題でご講演を頂きました。

神戸市にとどまらず関西圏コロナ対策の拠点として



講演会風景

先頭に立ってご活躍された先生よりコロナ関連をはじめ抗菌薬に関する幅広い情報をご講演頂き、会員の先生方にとって非常に有意義な講演となりました。

最後に米田 豊先生より閉会の挨拶を頂き、記念撮影を終え、支部総会が滞りなく終了しました。

引き続き、会場を移し、神戸市医師会会長 堀本仁士先生（学35期）のご発声の下、懇親会が開催となりました。

ご来賓としてご臨席賜りました、大阪医科薬科大学薬学部同窓会 会長 松本秀仁先生（S50年卒）、大阪医科薬科大学薬学部同窓会 兵庫県支部支部長 田中真也先生（S52年卒）のお二人の先生よりご挨拶を頂きました。少子高齢化社会、就学人口の減少、全

国の名立たる大学の廃校など厳し現状を受けて、医薬連携として経営統合後、更なる発展へ向け薬学部同窓会としても密な連携を図っていききたいのご挨拶を頂きました。

各テーブル、着座での懇親会でしたが、すぐにテーブル、学年を超えての交流となり、ご参加頂いた先生方がそれぞれに懇親会を楽しんでおられ同門会の絆を再確認しました。

途中、旭日双光章授与につき超長偏ドキュメンタリーを橋本 寛先生より頂戴しました。

また、越智 豊先生（学32期）よりドクターヘリ、心カテ～PCIなど最先端医療を享受された貴重な体験について、さらに和装でご参加頂いた岡本奈美先生（学47期）より昨年、同ホテルで学会会長として主催された日本脊椎関節炎学会に関する報告などを頂きました。

最後に恒例の学歌斉唱を行い、副会長 中林まゆみ先生（学29期）より閉会のご挨拶を頂き懇親会が終演となりました。

以上、神戸支部総会、懇親会の報告となります。

お知らせ

- 1) 新年会 令和7年1月25日（土）  
場所 イグレックベガ
- 2) 評議員会・総会 令和7年5月25日（日）  
ANAクラウンプラザホテル神戸  
会員の先生方におかれましては、お知り合いの先生方にもお声掛けの上、ご参加をお待ちしています。



# 支部だより●●●

## 2024年「仁泉会姫路(播州会)地区総会・講演会・懇親会」報告

文責／岡村信介（学23期）

2019年3月23日に仁泉会姫路の総会を開いて以来、2020年から新型コロナウイルス感染症のために延期していましたが、6月8日（土）に姫路駅のすぐ北東にあるホテルモントレ姫路の3階「メヌエット」にて5年ぶりに開催致しました。

総会では本年5月26日にホテルグランピア京都での仁泉会総会で「8年間年会費未納者には4年ごとに発刊している仁泉会名簿を送付しない」と決定されたことを伝えました。次いで吉田悌三郎先生（学27）がこれまでの会計報告を行い、故長久雅博先生（学16）の後を受けて10年の間支部長を務めさせて頂きましたが、この度吉田先生にバトンタッチをすることに決めました。

植木 實大阪医科薬科大学理事長（学12）による講演は大阪医科薬科大学の設置目的、建学の精神、大

学の役割、薬学部阿武山キャンパスの紹介から始まり、医師国家試験の成績、資産・金融資産・借入金の推移、関西BNCT共同医療センター・PETセンターの現状紹介、次いで病院新本館A棟が2022年7月に開院、B棟は2025年7月開院予定で建築は順調に進行している。

また耐震問題で建て替えることになった法医解剖・研究施設が今年5月21日に大学敷地の北東部で地鎮祭が行われたこと、これは2025年8月に1階が法医解剖、2階が病態モデル先端研究施設の「第1研究館」としてオープン予定です。大学の北東部の景観が変わります。

歴史館は残りますがその南東側（八丁松原）から北へ向かって大学の敷地が削られて歩道ができることで、大学の南東部の景観も変わります。

2027年には大阪医科大学の創立100周年、2029年には大阪薬科大学創立125周年に当たります。Super Smart 教育、研究、医療を実践する大阪医科薬科大学を仁泉会会員の応援と仁泉会諸兄のますますのご健勝とご活躍を祈念申し上げますと結ばれ、現在までの大学の変遷と実情の講演を頂きました。

また、星賀正明 循環器内科 教授（学34）も総会から同席していただき、兵庫県立循環器病院と製鉄記念広畑病院が併合されて出来た兵庫県立はりま姫路総合



(敬称略) 後列左から 岡、片嶋、薄木、辰巳、松浦、平井  
前列左から 宮本、星賀、岡村、植木、平野、吉田

医療センターの岡 泰栄先生（学49）、母校循環器内科から県立古川医療センター勤務の後、令和2年お父様の診療所に副院長で帰られた片嶋 隆先生（学50）、はり姫で研修中の平井咲帆先生（学73）の参加が偶然でしたが、さながら医局会の様でした。

植木理事長と同期の平野勝彦先生（学12）も駆け付けて頂き、姫路市地藏温泉宮本診療所の宮本茂好先生（学29）、宍粟市山崎から駆けつけてくれた薄木洋明先生（学37）、奥様のアドバイスもあり今年開業された辰巳嘉章先生（学46）に加えて昨年太子町で4代目の眼科医として開業した松浦峻行先生（学61）

の参加もあり、平野先生から一番若いはり姫で研修中の平井先生まで幅広い年代の参加があったことは非常に楽しい懇親会でした。

懇親会ではサイパン生まれの植木先生が終戦前の空襲や疎開の話、宍粟郡一の宮へ来たこと、姫路との縁の話などを話して下さり驚きました。

参加者は順番にそれぞれの自己紹介をして近況報告を行いました。

御講演頂きました植木先生のますますの長寿とご活躍と共に、仁泉会姫路の会員のご健康とご活躍を祈念し、来年も総会を開催して親睦を深めたいと思います。

印藤直彦先生（学56）、栗山修平先生（学67）を、新会員としてお迎えすることができました。福田先生は坂出市で、印藤先生は高松市で開業され、これからも支部会を盛り上げてくださると、皆の期待を受けていました。なお、香川県立中央病院勤務の栗山先生は、残念ながら支部会には不参加でしたが、次回に期待したいです。

中野和男先生のご発声による乾杯の後、楽しい遊宴が始まりました。

話題としては、先日の保険診療についてとか、香川県を取り巻く医療事情、病院・医院の継承問題など、少し暗めの硬い話もありましたが、お酒が進むに連れ、子どもの教育や自分の病気相談、大学時代の思い出話など、先輩後輩の垣根を超えて久しぶりにあった友人同士の飲み会の様相を呈し、あまりの盛り上がりぶりに予定時間を超過してしまいました。

COVID-19禍の影響で、前回の仁泉会香川県支部総会は、平成31年3月（細かい話ですが、令和元年は5月から）でしたので、5年ぶり（令和になってから初めて！）の開催でした。新メンバーを3名迎え入れることができたことを嬉しく思い、令和になって支部長大谷先生の新体制で支部会を盛り上げていく決意を新たに、田中嘉雄先生（学28）のご挨拶で、支部総会を締めくくりました。

参加者（卒業年次順・敬称略）

- |            |            |
|------------|------------|
| 中野和男（学19期） | 桑島靖子（学43期） |
| 石田達也（学28期） | 伊槻卓哉（学48期） |
| 田中嘉雄（学28期） | 安賀文俊（学51期） |
| 樫村雅典（学29期） | 小橋祐子（学53期） |
| 伊達 学（学31期） | 西山信介（学53期） |
| 後藤真樹（学32期） | 大北仁裕（学54期） |
| 塩見勝彦（学34期） | 福田修久（学54期） |
| 堀井泰浩（学37期） | 印藤直彦（学56期） |
| 大谷昌裕（学40期） | 和泉賢一（学58期） |



## 支部会・クラス会開催にあたって

支部会・クラス会開催にあたり、ご案内発送や出欠の集計等を仁泉会事務局にてお手伝いさせていただきます。お気軽にご相談ください。

仁泉会事務局 TEL / 072-682-6166 FAX / 072-682-6636  
e-mail / jimuj@jinsenkai.net

## 支部だより ●●●●

### 令和5年度 仁泉会香川県支部総会のご報告

令和6年3月23日（土曜日）  
於 ALICE IN TAKAMATSU  
文責 / 安賀文俊（学51期）

仁泉会会員の先生方におかれましては、益々ご健勝でご活躍のことと、お慶び申し上げます。

去る3月23日、高松駅近くのマリタイムプラザ高松タワー棟30Fにある、レストラン《ALICE IN TAKAMATSU》におきまして、仁泉会香川県支部総会を開催しましたので、ご報告いたします。

今回は18名の先生方に参加していただきました。（参加予定だった、三浦徹之先生（学54）は、残念ながら仕事の都合で急遽欠席になってしまいました。）

幹事の伊達学先生の司会で始まった会では、まず支部

長の石田達也先生から、70歳定年制により香川県支部長交代の提案がありました。石田先生は、平成18年から18年の長きにわたって支部長を努めていただきました。支部会の会員にとって大きな存在で、一同心より頼りにしていましたが、古希を迎えたことを期に一会員として支部会を見守りたいとの思いを受け止めて、支部長交代のお申し出を感謝の気持ちを含めた拍手で接受しました。

新しい支部長には、大谷昌裕先生（学40）が推挙され、満場一致で承認されました。新しい支部長の長谷先生から、力強くやる気満々の就任のご挨拶をいただきました。

さらに、支部長交代に併せて、幹事が、伊達 学先生（学31）から西山信介先生（学53）に、会計が、安賀文俊先生（学51）から印藤直彦先生（学56）に交代し、令和6年度からの新体制が決まりました。

ついで、物故会員の宮本昭士先生（学5）、水原理晶先生（学6）、大西正則先生（学12）に黙祷を捧げました。

そして、新会員の紹介です。福田修久先生（学54）、



# 仁泉ひろば

jinsen-park

## 「南病院長お疲れ様会」ご報告

文責／後藤昌弘（学42期）

南教授は2002年麻酔科学教室教授に就任後、中央手術部部長、病院副院長、医療安全推進部部長、新本館建築プロジェクト推進会議議長等、様々な要職を兼任され、2020年からの4年間は病院長として大学病院を牽引してこられました。

無事職務を全うされた南先生を囲む会を、2024年4月20日 錦水亭（長岡京市）にて、南教授が部長を務める柔道部OB主催のもと、開催しました。

柔道部のOB総勢32名にお集まりいただき、大変盛況な会となりました。参加いただいた先生方、また直接参加困難のためメッセージをいただいた先生方に感謝申し上げます。

内田OB会長の開会のごあいさつの後、辻師範より乾杯の音頭をお取りいただき開始となりました。

最後に南教授から頂いたお言葉の中で 病院長就任と同時にコロナ禍の大変な状況にもかかわらず、次から次に先手を打たれ、しっかりと病院のかじ取りをされたこと、中でもコロナ感染症妊婦専用病床を開設し、帝王切開を極力避けるご尽力をされたお話には大変感銘を受けました。

新型コロナ感染の全体像が見えず、ワクチンや治療薬が開発されるまでは、医療スタッフのストレスが極めて高い中、メンタルサポートまで細やかに気を配られながら非常事態を乗り切られたことを思い出し胸が熱くなりました。

病院長在任中のもう一つの大きなお役目として2027年に迎える大阪医科大学創立100周年の記念事業としての、病院新本館の建築に関わるお話もいただきました。病院新本館建築プロジェクトに関しては、2022年完成したA棟のみならず2025年に完成予定のB棟の建築にも引き続き中心的なサポートを頂けるお話も伺い心強く感じました。これらの偉業の背景には、学生時代の柔道部で培った粘り腰が大変役に立ったとコメントされていました。麻酔科学教室教授としての残りの3年間後進の指導にさらに注力されるとのこと、今後ますますの麻酔科学教室の発展を祈念しています。

現役部員も南教授のメッセージを心に留め、柔道部の練習を通じて「心・技・体」を整え、将来の仕事に活かしてもらいたいと思います。

南教授、未曾有の災禍の中での病院長本当にお疲れ様でした。

### 参加者（敬称略）

- 前病院長 南 敏明 (学36期)
- 仁泉柔友会会長 内田 實 (学12期)
- 師範 辻 芳實
- 発起人 後藤昌弘 (学42期)
- 世話人 森田琢郎 (学70期)
- OB 田口忠宏 (学28期)
- 土肥恒夫 (学28期)
- 坂 哲郎 (学32期)
- 武田智博 (学33期)
- 堺 昭彦 (学35期)
- 植田直樹 (学36期)
- 雑賀良典 (学36期)
- 川島啓誠 (学37期)
- 谷口一則 (学38期)
- 石田志門 (学39期)
- 伊泊大造 (学39期)
- 吉田 隆 (学41期)
- 土井健司 (学42期)
- 能见勇人 (学46期)
- 新保大樹 (学51期)
- 小田中豊 (学55期)
- 本田浩太郎 (学59期)
- 吉本秀郎 (学62期)
- 長塚俊貴 (学66期)
- 石川翔一 (学70期)
- 川口英人 (学70期)
- 由良 成 (学70期)
- 西原佳英 (学71期)
- 森本亜衣 (学71期)
- 田中絵梨 (学72期)
- 竹島健司 (学72期)
- 部員 香川昂佐 (主将3回生)



内田OB会長 ご挨拶



南教授 お言葉



花束・記念品贈呈



集合写真

## 仁泉ひろば

jinsen-park

## 第74回日本東洋医学会学術総会に関するお礼と講演要旨集の販売について

文責／総会プログラム委員長 千福貞博（学32期）

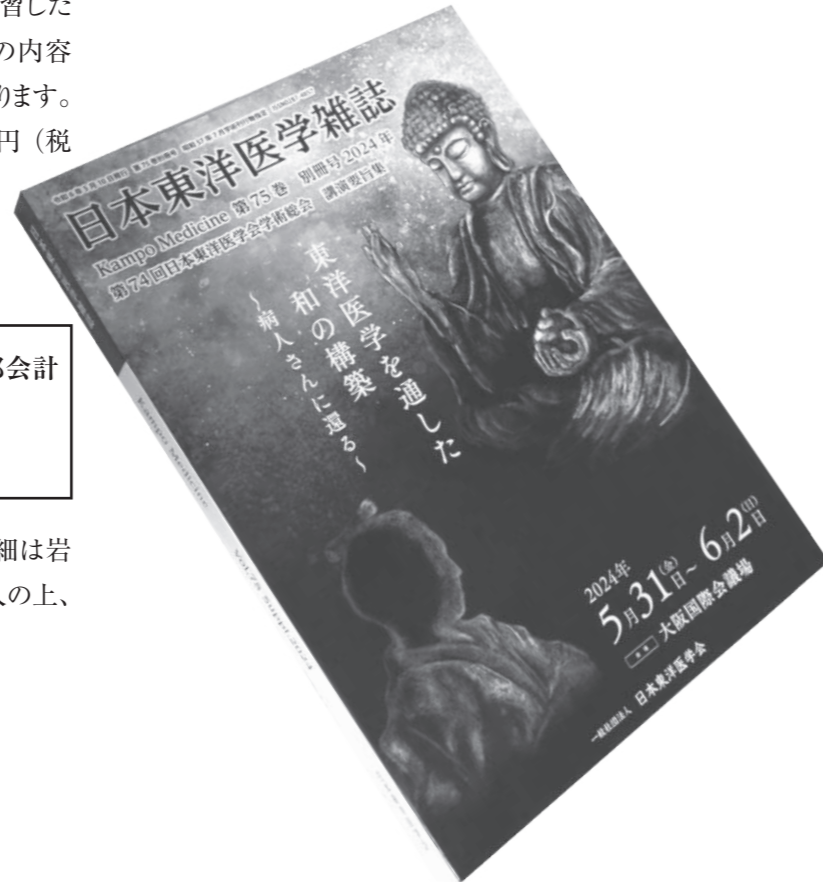
皆様のご参加、ならびに、激励により、第74回日本東洋医学会学術総会（令和6年5月31日～6月2日、大阪国際会議場）を無事に終了することができました。この学会の学術総会は本学の貢献が大きく、大阪開催のとき、すなわち、第57回（2006年6月23～25日）では大澤仲昭先生（元・第1内科教授）、第69回（2018年6月8～10日）では、後山尚久先生（学28期卒）がそれぞれ総会会頭を務められました。今回は、小生が総会のプログラム委員長と会場進行委員長を務めさせていただきました。久しぶりに対面での学会となり、どの会場も熱気と拍手、そして、笑いがあふれていたように感じました。プログラムではこれまでの内容に加え、ミニシンポジウム、アドバンスセミナー、ビギナーズセミナー、車座講演、腹診実習などの新企画も盛り込み、成功したと自負しております。

さて、本総会における紙媒体での「講演要旨集」を、少し多い目に作成致しました。総会の内容を復習したい、また、総会には行けなかったけれども、その内容や雰囲気を知りたい、という方に販売を致しております。冊子のサイズはA4で、393ページ。価格：2000円（税込み）と送料：370円（レターパック代）です。

この要旨集ご希望の方は

日本東洋医学会 関西支部 副支部長兼支部会計  
岩井正憲 宛  
メールアドレス m-iwai@k5.dion.ne.jp

に、ご連絡をお待ちしております。振込先の詳細は岩井よりメールで返信させていただきます。ぜひ購入の上、「漢方ワールド」をお楽しみ下さい！



## 仁泉ひろば

jinsen-park

大阪医科薬科大学医学部野球部  
新入生歓迎会&球仁会(野球部OB会)  
を開催致しました。

文責／村野実之（学41期）

令和6年6月8日、大阪医科薬科大学医学部野球部OB会「球仁会」総会が開催され、川島文雄前会長の後任として会長に拝命されました第41期（平成4年卒）の村野実之と申します。今後の活動に向けて、皆様のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

まず、最初の仕事として今回の総会の報告をさせていただきます。

新型コロナウイルス蔓延の影響で5年間活動が休止されていましたが、今年は再開が実現し、総勢28名のOB

が集まりました。総会に先立って行われた現役部員との親睦試合では、OBも現役に劣らないプレーを披露し、大きな怪我もなく無事に終了しました。

その後の総会&懇親会では、今年度より野球部部長にご就任されました消化器外科の李相雄教授にはご多忙のところご参加いただき、野球部に対し温かいご挨拶をいただきました。李教授とは同世代で同じグラウンドで汗を流していたこともあり、楽しい時間を過ごすことができ多くの感動と笑顔に満ちた時間となりました。

さらに、球仁会の活動内容や今後の計画についても議論されました。OBの参加促進策として、SNSを活用した情報発信や定期的なミーティングの開催などを行い、OB同士の親睦を深めることは勿論、現役部員が最高の環境でクラブ活動に臨めるよう支援することにあります。さらに、継続可能な組織の構築が重要であると認識し、執行部と共に球仁会の活性化に尽力してまいります。今後とも温かいご支援とご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



# 仁泉ひろば

jinsen-park

## 大阪医科薬科大学柔道部柔友会総会 ・新歓コンパの開催報告

文責／大阪医科薬科大学柔道部部長  
南 敏明 (学 36 期)

6月29日に高槻阪急スクエア 桃谷楼にて総勢24名で柔道部柔友会総会・新歓コンパを開催しました。

最初に柔友会会長の内田實先生からご挨拶を賜り、引き続き柔道部部長の南敏明から4月20日に病院長お疲れ様会を開催していただいた御礼と、2世代の柔道部新入生・部員に学生生活のアドバイスと指導をさせていただき、谷口一則先生の挨拶と乾杯で会は開始となりました。

ビールを一気に飲み干す。

礼

押忍 (オッス)

自己紹介をさせていただきます。

出身 大阪府立四條畷高等学校

現在 大阪医科大学柔道部〇回生

南 敏明と申します。

以後、よろしくお願ひいたします。

礼

これは、私が現役部員であった頃の柔道部の自己紹介です。治療と同じで初回にスムーズに出来れば問題は無いのですが、少しでも間違えると延々とやり直しせねばならず、ビールの量が増えて呂律が回らなくなり最後には潰れてしまうことがありました。当時と同様には出来ませんが、現役部員には必ず年齢を確認してビールかうーロン茶かの選択を厳守して、全く無理のない範囲で自己紹介してもらいました。OBの先生にも近況をお話していただく前に現役当時と同様の厳しさを自己紹介していただきました。大槻祐喜先生の自己紹介はピカイチで、ほかに Best Body Japan 2023 日本大会30歳代モデルジャパン部門3位の腹筋を披露した長塚俊貴先生や、ビールを飲むために何回もやり直す森田琢郎先生など、楽しい自己紹介となりました。また、後藤オンコロジークリニック (腫瘍内科・消化器内科、高槻市高槻町15番6号新京町ビル2階、<https://goto-oc.com/>) を開業し

て1ヶ月、まだまだピンチの後藤昌弘先生には柔友会だけではなく仁泉会の先生方からもご支援を賜れば幸いです。締め挨拶は学生時代自己紹介が苦手であった土井健司先生から自己紹介を基に多様性の話をさせていただき、森田琢郎先生の一本締めで閉会となりました。

メールを見ない、本を買わない、You Tube を2倍速にして勉強する今どきの学生に、医師としてまた社会人としての常識も教育することが柔友会の責務と思います。

参加者

仁泉柔友会会長

内田 實 (学 12 期)

柔道部部長

南 敏明 (学 36 期)

谷口一則 (学 38 期)

後藤昌弘 (学 42 期)

土井健司 (学 42 期)

村越 太 (学 51 期)

大槻祐喜 (学 55 期)

吉本秀郎 (学 62 期)

長塚俊貴 (学 66 期)

森田琢郎 (学 71 期)

学生

香川昂佐 (3 回生、主将)

杉原哲也 (2 回生、主務)

長谷川宗一郎 (5 回生)

十河尚基 (5 回生)

北村 薫 (5 回生)

新田悠祐 (4 回生)

白川幹久 (4 回生)

竹内英人 (2 回生)

長倉愛夏 (2 回生)

中内琉河 (2 回生)

近藤 碧 (2 回生)

中村美月 (2 回生)

吾郷咲斗 (1 回生、岡山白陵高等学校出身)

渡海裕介 (1 回生、淳心学院高等学校出身)

合計 24 人 敬称略



柔友会会長の内田實先生のご挨拶



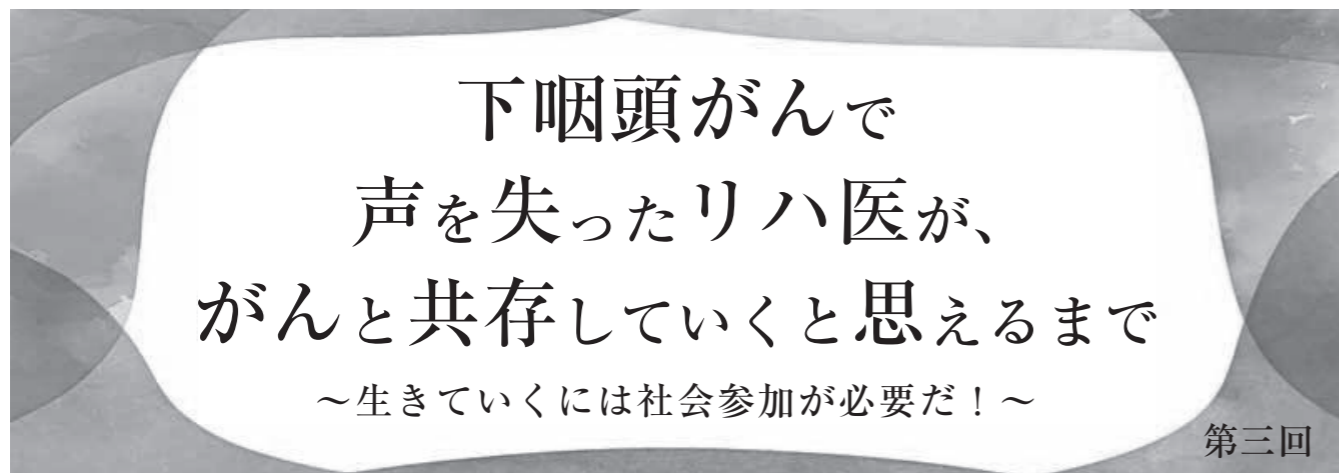
新入生のウーロン茶による自己紹介



一本締め



集合写真



文責／太田利夫（学31期） 掲載：メディカ LIBRARY from メディカ出版 <https://ml.medica.co.jp/series/rihai>

## #005: 生き方は変えられる

### 第二の声、電気式人工喉頭との出会い

筆談でなんとかコミュニケーションをとれるようになってきましたが、家族に対してさえ、伝えたいことがすぐに伝わらず、不満を抱えて、相変わらず他人との接触は避けながら日々を過ごしていました。

2018年7月、手術から2年が経ったとき、妻が電気式人工喉頭（ユアトーン®）を買ってきてくれました。なんの相談もなく「ユアトーン®買ったよ。練習しーや」と。ありがたいことに、妻もなんとかしたいと考えてくれていたのです。

それからは、ユアトーン®を使わないと、妻と娘に叱られる毎日でした（今も……）。

最初は音だけだったのが、次第に文章になっていく。どんな音でも、言葉になって伝わるといふ喜びを得ました。これは何物にも代えがたいもので、新しい人生の始まりのように感じました。私にとってポジティブなターニングポイントでした。気持ちのV字回復です。

### 電気式人工喉頭を使った発声の理屈とコツ

電気式人工喉頭は、喉頭摘出者の代用音声のひとつです。

代用音声には、食道発声、電気式人工喉頭、シャント術があり、電気式人工喉頭は第二次世界大戦の際、頸部銃創で喉頭摘出を受け、声を失った人たちの対策として、アメリカで開発されました。わが国では、約半数が食道

発声で、電気式人工喉頭は約30～40%の人が利用しています。

私の場合、食道へ腸を移植したり、皮膚を移植したりしているので、食道発声はむずかしく、電気式人工喉頭をトライするにも、首が腫れていて2年かかるといわれ、当初はやる気がありませんでした。

声になる理屈は、ユアトーン®の振動板が「ブー」という音を出し、それを首に当てて共鳴させ声を出すというものです。言うのは簡単ですが、実際に声を出すのにはコツがいります。振動板が首にうまく密着し、共鳴する場所を選んで音を出す。もし密着しなかったり、押し当てる場所が悪いと、「バリバリ」「ガーガー」と雑音ばかりが外に聞こえ、肝心の口から声が出ません。

家族からは、せっかちで早口になりやすく、聞き取りづらいことがあるので、一語一句ゆっくりとしゃべるようにとアドバイスもありました。ほかに、口のなかに物があると共鳴しないので聞こえない、食事中はしゃべらない、お行儀よくするなどにも気を付けています。

聞くほうにもコツがいります。聞いているうちに、音に慣れてくるようです。口唇の動きを見ることで、なにを言っているかを推測できるようになりますが、新型コロナウイルスの蔓延でマスクをするようになって、むずかしくなっていました。

### 電気式人工喉頭のメリット、デメリット

自分の経験上から、電気式人工喉頭のメリット、デメリット

トについて述べます。

- まずメリットですが、
- ①筆談と違って会話が成り立ち、伝えたいことがすぐに伝えられるので、お互いにイライラしなくなる。
  - ②大きな音量を出すことが可能なので、年齢や肺活量に関係しない。
  - ③比較的早く使えるようになる（人によります）。

- 次にデメリットですが、
- ①反響するところを探すのが困難なので、首が腫れていると使えない。
  - ②機械的で平坦な音声なので宇宙人やロボットのように聞こえてしまい、知らない人から見られることが多く、恥ずかしくて使えなくなる。
  - ③なんもしていないときにユアトーン®のスイッチに当たると、突然「ブー」という音が鳴り驚く。
  - ④喫茶店などお店のなかでしゃべると、「なに？」という顔をして、周りの人が振り向き、目をそらされることが恥ずかしくて使えないなど、人工的な機械音を発声する人工喉頭器を特異な目で見られることの恥ずかしさと喉頭摘出患者への周囲の理解不足による孤独感と立ち立ちです。

#### 寂しいばかりではない

意外だったのは店員さんの対応で、あまり反応せず、普通に接客してくれました。息子の赴任先の山形へ行ったとき、ある天ぷら屋で、家族で食事をしました。電気式人工喉頭を使って大将としゃべったのですが、変な顔ひとつされませんでした。「不自然じゃないですか？」と聞いたところ、「お客様はみな同じです」との答えで、それからの天ぷらが、一段とおいしく感じられました。

- ほかに以下のデメリットがあります。
- ⑤発音しにくい音がある。または不明瞭になり、相手が聞き取りにくいといった場合は、言葉を言い換える必要がある。
  - ⑥広いところ、騒がしいところでは聞こえない、人込みでは使えないこともある。
  - ⑦電池がなくなると使えなくなる。
  - ⑧片手の自由が奪われる。

以前、50分ほどの講演の最後のほうで、手がつりそうになったこともありました。

みんなが不自由を感じていたとみえて、ユアトーン®装着型という進化形が出ました。首に固定し、指先のスイッ

チで発声するものです。「これはいい」と思いましたが、残念ながら私が住んでいる兵庫県にはなく、北海道と東京での地域限定販売でした。

### 心境の変化、障害を持つての社会参加

電気式人工喉頭を利用して、音声でコミュニケーションをとることを再獲得しました。家族の協力や（今もです！）鬼嫁の叱咤激励もあり、とにかく話す練習をしました。

ついつい横着してユアトーン®を使わないと、「ちゃんとしゃべって！」と叱られます。練習の成果か、わずか2カ月である程度の会話ができるようになりました。

2018年10月の米子での理事会でユアトーン®デビュー。会議でしゃべることができて、みんなにも認めてもらい、涙が出そうになりました。第二の声、電気式人工喉頭という新たなコミュニケーションツールを得て、第二の人生をスタートしたのです。

その後、リハビリテーション病院やデイケアで、人としゃべる仕事に従事するようになりました。患者さんや利用者さんから「すごい！」「先生も障害があるのにがんばっている」と言われることも多かったです。

第二の人生、妻と一緒に、学会のついでに御朱印巡りなどいろいろなところへ行ったり、健康なときにできなかった楽しみができています。もちろん誰かが同伴でないとできませんが、家族のありがたみをより感じるようになり、以前にもまして仲よくなったように感じます。

誰が言ったか忘れましたが「人は死に方を選べないが、生き方を変えることはできる」。まさにそのとおりだと思います。

#### このときの家族の気持ち

人工喉頭の存在は入院中から知っていましたが、すぐ使える状況ではありませんでした。本人自身が受け入れていない時期だったため、使用開始するのに時間がかかりましたが、本人自身が現状を変えたいと思い始めた時期と重なったので結果的に良かったです。お互い凝り性のため、一緒に練習できました。

～ 続きます ～





## 開業しました!

### 辰巳嘉章先生

平成9年卒（学46期）

#### 50歳を過ぎて入学・卒業、そして開業

##### — MBA がもたらしたもの —

MBAが何なのか知ったのは、2021年10月でした。2011年1月に大学医局人事を離れて故郷の姫路市内に引越し、離婚と再婚を経て、兵庫県立姫路循環器病センター消化器外科で勤務していた時のこと。机の上で積み上がっていた



書類を整理していたところ、兵庫県職員枠での学生募集が目にとまりました。兵庫県立大学でMBA資格が取れる、医療マネジメントコースがあり、授業は土曜日のみ。何のことかとネット検索すると経営修士資格みたいで、ハローワークで申請すると授業料が半額以上補助されるとか。これまでの病院勤務では、どこも経営が悪いので改善をとか言われるものの、具体策が挙げられたことはなく、職員の給与削減、病院の統廃合に至ることもあった。病院は誰が経営しているのかと常々疑問を持っていた。そのため、これはチャンスかと思った次の瞬間、申請の締め切りが2日過ぎていることに気付いた。すぐに事務担当者に電話した。枠が既に埋まっていると知らされて軽く落胆し、来年受けてみようかと兵庫県立大学のホームページ (<https://www.u-hyogo.ac.jp/mba/>) を見ると、3月に後期試験があった。締め切りは1月であったので募集要項と過去問を生協から取り寄せた。今は流行りであるSDGsや医療保険制度、保険者の努力目標設定とか初耳学であった。試験は小論文と面接のみで、とりあえず過去問を2年分調べるとある程度の傾向があり、少し幅を広げて勉強してみると、知らないことばかりで、これだけでも役に立ったなと思った。妻には意味不明みたいな顔をされたが、医療マネジメントコースを受験した。2022年3月

5日の晴れた日に受験し、勉強した内容が問題に出たが、保険制度の細かな名称や単語が歳のせいか思い出せない。仕方ないので、こんな感じの制度があるといった回答をした。面接官は、後で知ったところでは介護保険制度をつくった元厚生労働省官僚、看護必要度をつくった元厚生労働省官僚、兵庫県災害医療センター名誉センター長の3人であった。面接は1番目で、合格したら通学できますかなど、他愛のない話をすくすく終了した。1週間後に結果が2通届いた。1月に受けた気象予報士試験は不合格であったが、兵庫県立大学大学院は合格した。後期試験の合格者は、地域イノベーションコースが7名中5名、医療マネジメントコースが6名中2名、介護マネジメントコースが4名中1名であった。入学案内が添付されており、授業のオリエンテーション資料には入学前に読んでおくべき本として10冊ほどが挙げられていた。毎日、3冊ずつ同時進行で1日50ページずつ読むと4月までになんとか読めた。4月に入学してからは毎週土曜日に数冊の本を紹介されるので、卒業する頃には最終的に100冊余りの本を購入した。ブックオフやAmazonの中古販売を大いに利用した。まだ開封してない本もあり、死ぬまでの宿題と考えている。また、4月までに授業料の補助を受けるためにハローワークへ行った。何枚も書類を書いて、提出すると雇用保険に加入していないと言われた。そこで、公務員は雇用保険に入れないことを初めて知った。公務員は離職が少なく、雇用保険には加入する必要がないと考えられているらしい。2年間の雇用保険支払いがないと補助金が受けられなかった。せっかく合格したので、仕方なく年額100万円ほどの授業料を全額支払った。ちなみに、現在は学費が無償化されている。入学してからは、ケアミックス病院である入江病院で勤務しつつ、毎週土曜日の9時から16時あるいは18時まで授業を受け、連日深夜まで宿題のレポート作成に追われた。テニススクールは休会し、ランニングも止めたため腹が出た。ゴルフ練習も回数が減り、良いスコアが出なくなった。医療コースと介護コースは、ほとんど合同授業で、しばしば地域コースも合同であった。学生の年齢層も20代から60代まで様々で、医療コースは11人、介護コースは5人、地域コースは約30人であった。医療介護コースの16人のうち、医師が9人と過去最多であった。グループワークが授業の中心で、時にはグループでのレポート提出課題があったので、夜間にZoomでの討論やGoogleスプレッドシートを用いた資料作成を通して仲間ができた。地域コースには沖縄から毎週来ている方など、多職種の人と話す機会に恵まれた。授業内容は、Excelの使い方、簿記・

会計、統計、人的資源管理、経営理論、医療介護制度など多岐に渡り、卒業生が関わる経営状態が良い法人施設への見学もあった。経営が良好な病院の経営方針や財務諸表を見せてもらおうと、各々独自の工夫が凝らしてあり、納得できるものであった。福井県済生会病院、小倉リハビリテーション病院、倉敷中央病院などは遠足気分であったが、その後のレポート作成は困難なものであった。経営の良い施設に経営改善を提案するというもので、私のグループの担当は介護・障害者施設を数十か所持つ大きな法人であったが、レポート作成のやり直しを命じられた。これは、修士論文完成後まで及んだ。修士論文のテーマは数人の教官とZoomで面談して決め、多くの学生は自分が勤務する施設の経営についての検討になり、担当教官から毎週アドバイスを頂いた。自施設の財務諸表を使わせてもらえなかった同期生は、それが原因で転職することになった。病気で通学困難となった高齢学生は、修士論文を提出して卒業できた。3月末の受験時期と正月以外の土曜日は毎週通学し、1年6か月後の9月に全員で卒業式を迎えることができた。レンタルした帽子とガウンを着け、帽子を投げて写真も撮った。

今回、授業を受ける中で、少子高齢化による地域医療の困難さを知ることになった。高齢化により多疾患併存患者が増加するにも関わらず、診療科は細分化され、かかりつけ医をつくるような施策が行われても全身管理ができる開業医が不在となりつつある。また、多職種の人たちと机を並べる中で、医師というものが（私が）いかに謙虚な考え方ができていないかを痛感した。人を雇用するという事は哲学に通じていくものであった。たくさん本を紹介されて読み進めるうちに、医療の現状に対す

る不満も助けとなり、入学して1年目の3月頃に独立を考えるようになった。へき地のM&A物件購入を計画するも頓挫したが、具体的な構想を検討できた。最終的に開業した物件は、ゴルフを通じた知人からの紹介から紹介へと続いて、開業支援をしている両親の古い知人に辿り着き、様々な人たちの手助けがタイミングよく噛み合い、とんとん拍子に野里駅前図書館の1階にあるビルテナントに決定した。そして、様々なトラブルを乗り越え、開業を考え始めた1年後の3月に開業に至った。診療内容は、看護師の妻が美容外科クリニックで3年間勤務した経験を活かし、自分の得意とする外科・消化器内視鏡に加えて、美容医療も取り入れることにした。屋号は、診療範囲が広がるので、シンプルに“辰巳クリニック”とした。開業に際し、姫路循環器病センター勤務での循環器疾患・糖尿病に関する学び、入江病院での高齢者医療に関する学びが大いに役立つことになった。さらに、兵庫県立大学大学院での同級生が経営する医療法人の美容クリニックで、短期間ながら研修させていただく機会も得た。そこで美容医療の概要を理解することができたおかげで、導入する美容器機の選定も円滑に行うことができた。本稿執筆時には開業から5か月が経過し、保険診療のみならず美容医療でも喜んでくれる患者さまがいて、口コミで遠方から来院してくれる方が徐々に増えている。自費診療も少しずつ幅を広げ、新しい医療を提供すべく模索している。妻がいなくては開業できなかったし、過去・現在・未来のどの局面でもたくさんの友人・知人が手助けをしてくれていることに感謝し、その御恩を少しでも還元できるように努力を継続していきたい。

(<https://tatsumi-clinic.jp>, 辰巳クリニック, 宣伝(笑))



## 開業しました!

### 松浦峻行先生

平成24年卒(学61期)

在学中の所属部活/サッカー部

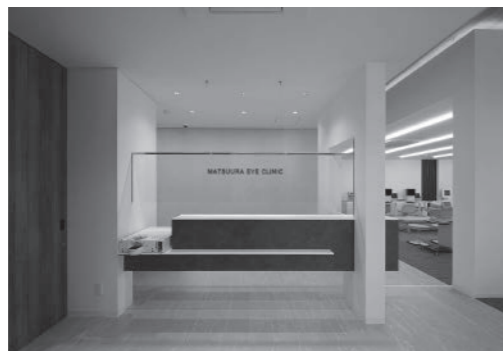
#### 自己紹介をお願いします

2006年に入学し、学生時代はサッカーに明け暮れておりました。

2012年に卒業し、大阪医科大学附属病院で2年間の初期研修を経て、池田恒彦教授(現名誉教授)が主宰する眼科学教室に入局しました。

曾祖父、祖父、父と3代続いた眼科で育ってききましたので、自分も眼科医になることを疑わず大学を卒業しました。初期研修の際に消化器外科に心が揺れ、「眼科が合わなければ消化器外科になろう」と思った時期もありましたが、実際に眼科を半年間ローテーションすると眼科の魅力に引き込まれ、そのまま眼科に入局を決めました。

私は眼科の中でも眼形成・涙道という非常にニッチな分野を専門としております。この分野は眼瞼下垂や内反症(いわゆる逆まつ毛)、目の周りあるいは眼球の裏側などの腫瘍などを扱う分野になります。このニッチな分野との出会いは、初期研修中に1か月間お世話になった大阪回生病院でした。当時、三村真士先生と今川幸宏先生の二本柱で、大阪あるいは関西トップクラスの眼形成・涙道診療をされており、ここでダメなら他に行ってもダメだろうというレベルでした。私が入局するタイミングで三村先生が大学に戻られ、眼科全般を学びながら眼形成・涙道のご指導も賜ることが出来ました。1年9か月大学病院でレジデントとして過ごし、その後は池田教



授のご厚意で大阪回生病院へ出向しました。大阪回生病院では佐藤文平部長(現大阪回生病院名誉院長)に内眼を、今川先生に眼形成・涙道をご指導いただき7年3ヶ月を過ごし開業に至りました。

#### クリニックの特色を教えてください

当院は兵庫県揖保郡太子町という人口3万人ちょっとの小さな町にあります。姫路市の西隣に位置し、最寄り駅(と言っても2kmほど離れています)はJR網干駅になります。国道旧2号線(現179号線)沿いにあり、太子町ではメインの通り沿いに位置します。現住所では1948年から続き、父が継ぐタイミングで増築改装、私が継ぐタイミングで建て替えを行いました。太子町には当院を含めて眼科クリニックは2つしかありません。お隣の姫路市には眼科クリニックや病院はそれなりにありますが、西や北に向かうと決して多くありません。昔から来ているから、近くに眼科が無いから、など理由は様々ですが比較的遠方からも当院まで受診に来ていただいております。世帯数は多くないかもしれませんが、広域のかかりつけ眼科として機能しているのではないかと考えております。

土地柄、完全な車社会であり、受診される方のほとんどが車で来院されます。糖尿病網膜症や網膜剥離などの眼底疾患は瞳孔を開いて眼底検査をすることが望ましいのですが、瞳孔を開くと数時間は車の運転が危険になります。そのため当院では広角眼底カメラを取り入れており、できるだけ瞳孔を開かずに眼底を確認できるようにしています。私がレジデントのころに出始めた比較的新しい機械ですが、当院のような田舎のクリニックには欠かせないものになります。

また、専門としている眼形成・涙道も続けるために建て替えに際して手術室も導入しました。眼形成・涙道の診療をしている施設は近隣では病院も含めてあまりないため、たくさんのご紹介もいただいております。一方で多くの施設で行われている白内障手術などは行っておりませんので、近隣施設にご紹介させていただいております。できる範囲にはなりますが自分の専門分野を武器にしながら、他施設とも共存できる環境で診療ができていると考えています。



#### ご開業のきっかけについて

物心ついたころから当院を継ぐつもりで育ってききましたので、いつかは帰ることを考えていました。大阪回生病院に赴任して1年半ほどで長男が生まれ、3年後に幼稚園に入園し、同年次男も生まれました。大阪回生病院での生活が充実しておりまだまだ帰りたくないとも思いつつも、転校や転園をするのは子供の負担になるだろうと考え、長男が小学校に入学、次男が幼稚園に入園するタイミングで帰ろうと思いはじめました。そのことを父に相談すると、「体力がもう持たないからそんなに待たない」と言われてしまい、開業の話が一気に進んでしまいました。ちょうどそのころ、池田教授が退官され、喜田照代教授が就任されたタイミングでした。喜田教授からはそろそろ大学に戻ってこないかとお誘いを頂いたのですが、前述の家庭の事情をお話させていただいたところお許しを頂きました。大学の体制を整えるにあたり私も候補に挙げていただいたところ大変心苦しかったのですが、ご理解いただけたことに感謝しております。

以前より、私が帰る際はクリニックの建て替えをしようと父と話していたので、建築会社との打ち合わせを急ピッチで行い、結果的に私の思い描いていた青写真より1年前倒しで帰ることとなりました。それでも子供を転園させたくないという思いはありましたので、1年間は大阪から通勤しました。幸い、新大阪駅の近くに住んでいたため新大阪-姫路間は新幹線を使い Door to Door で1時間半の通勤でした。ただ、当院は8時半診療開始、18時半受付終了なので平日は子供が起きる前に家を出て子供が寝るか寝ないかの時間に帰宅する生活が続き



ました。また、その間に長女も生まれました。未就学児が2人いる産前、そして3人になった産後の半年間ずつをほぼワンオペで切り抜けてくれた妻には感謝しかありません。1年間の通勤生活が正解だったのかは未だにわかりませんが、現在はクリニック近くに転居して家族5人で当初の予定通りの新生活を送っています。

ちなみに体力が持たないと言っていた父も、なんだかんだ言いながら現在も診療を続けてくれています。電子カルテは未だに一人では使えないのでシュライバーについてもらっておりゆっくりの診療ですが、1/3ぐらい診てくれているのではないかと思います。いつか父が引退してすべての患者さんを一人で診る日が来ると思うとゾッとしますが、地元の皆さんの眼の健康を守るために頑張ろうと思います。

#### 仁泉会の先生方に一言お願いします

この度は開業のご報告をさせていただく機会を与えていただき誠にありがとうございます。開業から1年が経ってからのご報告で大変恐縮です。これからも地域で信頼されるかかりつけ眼科として邁進したいと思います。引き続きのご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

また、先日は仁泉会姫路支部会にお誘いを頂き初めて参加させていただきました。前支部長の岡村信介先生をはじめとして周りは大先輩ばかりでしたが、皆様に気さくに話しかけていただき楽しい時間を過ごすことが出来ました。年齢も診療科もバラバラですが、初対面でも構えずにお話ができる、仁泉会の「絆」のようなものを感じました。仁泉会の益々のご発展と先生方のご多幸をお祈り申し上げます。



#### 松浦眼科のご紹介



●所在地 〒671-1524  
兵庫県揖保郡太子町東保20-4

●電話 079-276-0010

●診療科目 眼科

●診療時間  
月～土 午前 8:30～12:00  
月火水金 午後 15:00～18:30  
※手術は木曜日の午後に行います。  
休診日 土曜午後・日曜・祝日

●ホームページ  
<https://www.matsuura-eyeclinic.com/>



# 会員著書

## 新刊『臨床が変わる！医療AI シンプル・レクチャー・ブック』のご案内

東京大学 酒谷 薫 (学 30 期)

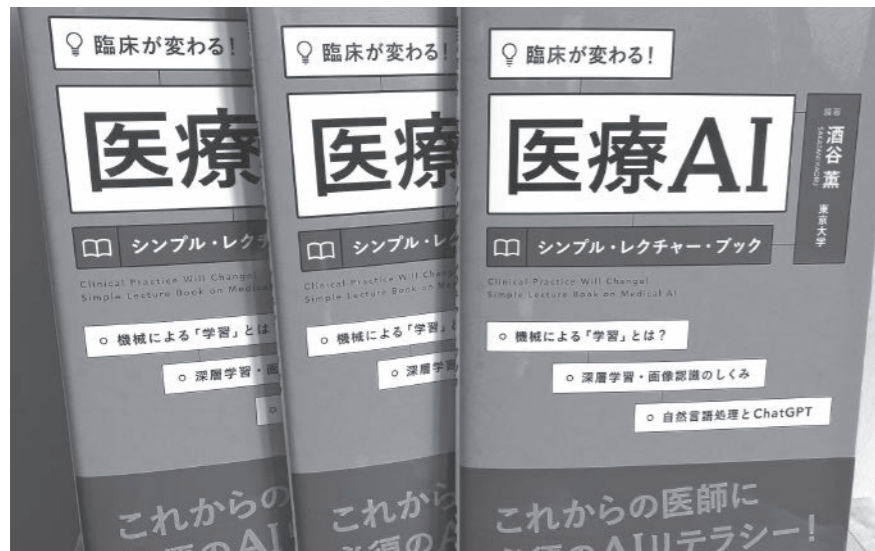


このたび、新興医学出版社より新著『臨床が変わる！医療AIシンプル・レクチャー・ブック』を出版いたしましたので、ご案内いたします。

現代の医療においてAIの役割がますます重要になっています。特に、画像認識や生成AIによる診断支援など、AI技術の進展は臨床現場に大きな変革をもたらしています。一方で、AI技術の詳細な仕組みやアルゴリズムを理解することは、臨床医にとって必ずしも必要ではないという現実もあります。忙しい日常業務の中で、複雑なAIの解説書を読む余裕はなかなかないでしょう。そこで、医療AIを実際に使うことになるけれど、高度な専門知識までは必要としない、そんな方々に向けて本書を執筆しました。本書は100ページに満たないコンパクトな構成でありながら、基本的かつ重要な知識を網羅しています。目次には「AIとは?」「機械学習とは?」「深層学習とは?」といった項目が並び、それぞれがシンプルかつ理解しやすい形で解説されています。

AI技術は今後ますます進化し、医療現場におけるその重要性は増す一方です。そんな中で、本書が医師の皆様にとってAIとの対峙に向けたゲートウェイとなり、日々の診療に役立つ一冊となることを願っております。

ぜひこの機会にお手に取っていただき、医療AIの世界を身近に感じていただければ幸いです。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



# 冊子切抜

根本慎太郎先生の記事が日本医事新報 No.5219 に掲載されておりましたのでご紹介いたします。

プラタナス ~私のカルテから~

## 「開心術するんですか？ 18トリソミーの赤ちゃんですよ！」

根本慎太郎  
大阪医科薬科大学病院小児心臓血管外科診療科長

私たちの日々の臨床は、いわゆるガイドラインで推奨される診断と治療が進められている。エビデンスで構築された“葵のご紋”である。しかし、そのガイドラインはエビデンスと言われる集団統計のサマリーであり、表には出てこない患者個々が抱える千差万別の背景という現実、我々は日々立ち竦んでいる。諦めずに乗り越えることで、患者が新しい世界を見せてくれることも、多く経験する。

さて、図の手術記事は、私が経験した18トリソミーの赤ちゃんの開心術執刀の第1例目である。18トリソミーの赤ちゃんの自然予後は1年以内であり、生存しても重度の障害が続くので積極的な治療は推奨されない、と当時のガイドラインで謳われていた。この症例もガイドライン通りに新生児集中治療室の窓際の陽の光の中で静かに見守られていた。再婚同士の高齢カップルに、ようやく授かった男の赤ちゃんである。出生時の体重は1500グラムで、心室中隔に大きな穴が開いていた。通常であれば、体が大きくなってから開心術で穴を閉じれば治療は完結する。しかし18トリソミーというだけで、有無を言わず看取りとなっていた。見るからに弱っつい。

両親にはどんなことがあってもこの子と生きていきたいとの切なる願いがあり、視線の先には望んでもいなかった運命に赤ちゃんが弱々しく戦っている。「18トリソミーの赤ちゃんの手術は反対」の大合唱の皆を説得して、ならば「開心術ではない肺動脈バンディング

で、溢れる肺血流を減らすだけでもさせてもらえないか」と赤ちゃんを手術室へ連れていった。手術自体は乗り切ってくれたが、呼吸器から離脱できない。体重も2000グラムから全然増えてこない。やはり手術は無理なのか？ 両親の涙の面会と赤ちゃんの戦いは続いている。ならば心臓を一気に治してしまえと、助けてくれる医師たちと手術記事に見る通り。なんとか退院していった。毎年頂戴する年賀状でニコニコしている当人はもうすぐ15歳。カメラを構えるご両親はどうしているのだろうか？

その後、18トリソミーのお子さんに積極的に開心術を行うチームへと変貌し、術後5年生存率80%以上を叩き出している。まだまだ。一外科医としての矜持は示せたかなあ。

OPERATION RECORD

DATE: 2023年11月 日

NAME: SHINTASO NEMOTO, M.D.

OPERATION METHOD: VSD patch closure with 8mm Gore-Tex patch. The bleeding time is 10 min.

OPERATION RECORD

DATE: 2023年11月 日

NAME: SHINTASO NEMOTO, M.D.

OPERATION METHOD: VSD patch closure with 8mm Gore-Tex patch. The bleeding time is 10 min.

# 新聞切抜

学35期 森脇真一先生の記事が読売新聞夕刊(2024年7月23日)に掲載されましたのでご紹介いたします。

（第3種郵便物認可） 2024年(令和6年)7月23日(火曜日) 夕刊 読売新聞 大阪

## かんさい

# 日光が刺激 皮膚に炎症

### 「医なび」

夏になり、日差しが強くなってきました。日光を浴びることで発疹などの症状が表れる光線過敏症と呼ばれる病気があります。小児から高齢者まで誰もがなる可能性があるため、外に出た後、皮膚に炎症が起きた場合は注意が必要です。(松田祐哉)

**なぜ起こるのか?**  
太陽から届く光は紫外線や可視光線、赤外線、赤外線からなり、皮膚が赤くなる日焼けが起る。紫外線を多く浴びると皮膚が赤くなる日焼けが起る。時間がたつと黒い色素のメラニンが増え、皮膚が黒くなってきます。また、長年、繰り返して紫外線を浴びると、皮膚が老化してシミやシワができてきます。

**発症の仕組み**  
日光の紫外線や可視光線が皮膚に異常な反応を引き起こす。光だけで起こる「内因性」と塗る薬なども関係する「外因性」がある。

**発症の部位**  
特に出やすい  
出やすい

**主なタイプ**

病名	主な症状や特徴	多い年代・性別	原因
日光じんましん	光を浴びて5~10分後にかゆみを伴う赤みやじんましん	10~40歳代	太陽光
慢性光線性皮膚炎	強いかゆみを伴う発疹が続き、かきむしって皮膚がこわこわに	高齢の男性	
多形日光疹	かゆみを伴う赤い発疹。人口の5%いるとされる	10~40歳代の女性	塗る薬など 飲み薬など
光接触皮膚炎	紅斑、腫れ	すべての年代	
高刺激性光線過敏症	紅斑、腫れ	すべての年代	

**治療法・対策**

- 光を浴びない
- 外因性なら、処方した医師に相談
- 抗ヒスタミン剤を飲む
- ステロイドを塗る

※「医なび」では、身近な病気の知識や治療の情報を伝えます。科学医療部 ファクス06・6361・0521、Eメール oykagaku@yomiuri.com

森脇真一  
大阪医科薬科大学皮膚科教授

外出から帰ってきて、顔や手の皮膚に異常があれば光線過敏症かもしれません。特に夏場は太陽光線が強く、症状が悪化しやすくなります。日焼け止めなどで対処すれば、外出も楽になります。早期に診断を受けることが大切です。

女性に多い「慢性光線性皮膚炎」は赤みのあつた発疹が特徴です。強いかゆみがあり、皮膚が硬くなります。高齢の男性に多いです。厚く塗る塗り薬で発疹を抑え、全身に広がる日光を避ける活動が大切です。塗り薬は「多形日光疹」の患者は内服薬の5割程度使われるとされています。10~40歳代に多く、特に

と気づくか、皮膚の細胞が免疫を過剰に働かせる物質を作り出すことが原因とされています。ただ、どんな物質が作用するのかはよくわかっていません。いくつかのタイプがあります。「日光じんましん」は日光を浴びて5~10分後に発疹が起ります。かゆみを伴いますが、数時間で消失します。比較的、若い人に多い傾向があります。「慢性光線性皮膚炎」は赤みのあつた発疹が特徴です。強いかゆみがあり、皮膚が硬くなります。高齢の男性に多いです。厚く塗る塗り薬で発疹を抑え、全身に広がる日光を避ける活動が大切です。塗り薬は「多形日光疹」の患者は内服薬の5割程度使われるとされています。10~40歳代に多く、特に

# 新聞切抜

5月7日付読売新聞に、学43期 川端信司先生の記事が掲載されましたのでご紹介させていただきます。

（第3種郵便物認可） 2024年(令和6年)5月7日(火曜日) 夕刊 読売新聞 大阪

## かんさい

# 頭部に衝撃 血が脳圧迫

### 「医なび」

転倒や交通事故などで頭を打って脳を包む硬膜と脳の間で出血が起ると、血の塊が脳を圧迫して頭痛や吐き気、認知症に似た症状が起きる「硬膜下血腫」という病気があります。急性と慢性の2種類に分けられます。命を救うため、後遺症を防ぐために早期受診が大切です。(藤沢一紀)

**3層の膜**  
脳は頭蓋骨と「硬膜」「くも膜」「軟膜」という3層の膜に包まれています。硬膜は硬膜とくも膜の間にある硬膜下静脈という血管が、頭部への衝撃がきっかけで切れて発症することが大半です。

**硬膜下血腫とは**  
硬膜とくも膜の間の静脈が切れて、血が三日月状にたまる

**2タイプある**

**急性硬膜下血腫**  
頭部への衝撃から数時間程度で発症する

**慢性硬膜下血腫**  
時間をかけて脳が血腫で圧迫されることで、認知症のような症状が表れる

**治療法と注意点**

まずCTで三日月状の血腫を確認する

**急性硬膜下血腫**  
開頭手術

**慢性硬膜下血腫**  
穿頭手術

**急性硬膜下血腫**  
開頭して出血を止め、血腫を除去  
手術後は脳の腫れが引くまで、頭蓋骨は開けたままにする  
リハビリ期間を含めて2か月以上入院することも

**慢性硬膜下血腫**  
頭蓋骨と硬膜に1~1.5cmほどの穴を開けて、管を入れて血を吸引する  
200%ほどたまった場合も、局所麻酔で済み、1週間ほどで退院できる

**高齢者**  
一加齢で脳が萎縮して隙間が大きくなる  
骨密度が低下し、軽い衝撃で出血しやすくなる  
血液をさらさらにする薬を飲んでいる人  
→出血しやすい

**特に注意する人**  
高齢者  
一加齢で脳が萎縮して隙間が大きくなる  
骨密度が低下し、軽い衝撃で出血しやすくなる  
血液をさらさらにする薬を飲んでいる人  
→出血しやすい

**早期受診し手術 後遺症防ぐ**

転倒のほか、ラグビーや柔道などのスポーツで頭部に衝撃を受けることが原因で発症します。血の塊が脳を圧迫し、様々な症状が起ります。高齢者で発症が増え、脳が萎縮して隙間が広がり、血管が引き伸ばされ、血管自体が弾力性が失われ、損傷しやすくなります。さらに骨密度の低下で頭蓋骨がもろくなり、衝撃のダメージが増えることが懸念されています。

**急性・慢性**  
急性は数時間から数週間程度で発症する。慢性は数週間から約1か月かけて発症する。慢性は漫画家の島田明彦さんが急性硬膜下血腫で今年5月に亡くなりました。急性は意識障害、頭痛、吐き気、嘔吐、めまいなどが起ります。慢性は元々の健康状態、血腫の位置や大きさによって異なります。高年齢で発症した場合は、脳が萎縮して隙間が広がり、血管が引き伸ばされ、血管自体が弾力性が失われ、損傷しやすくなります。さらに骨密度の低下で頭蓋骨がもろくなり、衝撃のダメージが増えることが懸念されています。

**長期入院も**  
急性の死亡率は55%程度と高く、慢性は約10%程度と低く、後遺症が出ることも多く、後遺症が重くなることもあります。慢性では、管を挿入して血腫を取り除く治療を選択することもありますが、血腫に近い頭蓋骨と硬膜に1~1.5cmほどの穴を開けて、管を入れて血を吸引する治療法があります。手術後は脳の腫れが引くまで、頭蓋骨は開けたままにする必要があります。リハビリ期間を含めて2か月以上入院することもありますが、局所麻酔で済み、1週間ほどで退院できる場合があります。慢性の場合は、局所麻酔で済み、約1週間ほどで退院できる場合があります。慢性の場合は、局所麻酔で済み、約1週間ほどで退院できる場合があります。

川端信司  
大阪医科薬科大学  
脳神経外科・脳血管内治療科医長

※「医なび」では、身近な病気の知識や治療の情報を伝えます。科学医療部 ファクス06・6361・0521、Eメール oykagaku@yomiuri.com

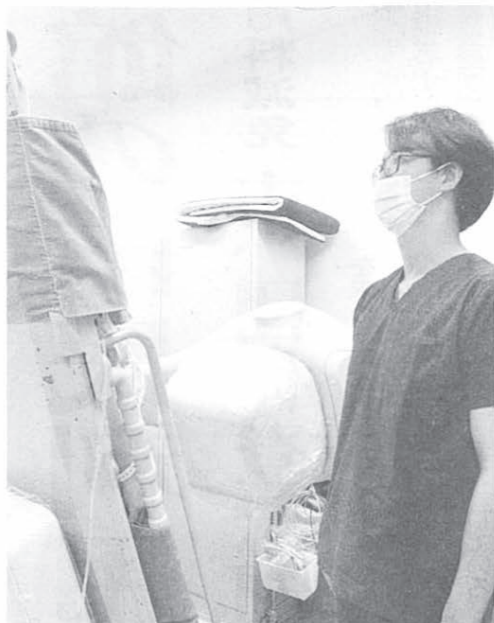
読売新聞 5月7日

# 新聞切抜

学65期 上迫隼太先生の記事が長野県松本市の市民タイムスに掲載されましたのでご紹介いたします。

松本協立病院（松本市市上）にある県内唯一の「失神外来」が開設から1年を迎えた。循環器内科の上迫隼太医師（33）が、発生時の状況や見ていた人の話を聞きながら丁寧に原因を調べ、適切な治療へとつなげている。失神は1000人当たり6人の割合で発生するとされ国内の患者は年間80万人に上るが、専門外来は全国でもいまだ少なく、全県から患者が集まっている。（浅川寛子）

## 松本協立病院に開設1年 循環器内科医が担当



患者にヘッドアップティルト検査をする上迫医師



リアルタイムで不整脈をモニターできる「植え込み型心電計」

上迫医師は、原因が不明とされていた失神の究明が進んできたとして「失神外来を開設して1年で60〜70人の受診があった。今後も悩んでいる人たちが支えていきたい」と話している。

失神は脳全体の血流が低下して引き起こされる意識の消失で、通常は数秒から数分以内に後遺症なく回復する。同じように意識がなくなる「てんかん」は脳細胞の過剰な興奮が原因で、20〜30分以上意識が戻らない。てんかんや診断されると運動などの日常生活が制限されるため「本当にてんかんか、もう一度調べてほしい」と受診する人も少なくない。失神の原因は複数あるが、不整脈や狭心症

など心臓の問題がある場合は、「突然死の家族歴」や「安静時の失神」「胸痛や動悸」を詳しく聞く。体内に埋め込むことでリアルタイムで不整脈をモニターできる、マッシュ棒サイズの「植え込み型心電計」も有効だ。上迫医師は「心血管原性失神の場合、5年目の生存率が50%との報告もあり、血圧や脈拍が急激

# 失神外来 全県から患者

「心血管原性失神」の場合は、「突然死の家族歴」や「安静時の失神」「胸痛や動悸」を詳しく聞く。体内に埋め込むことでリアルタイムで不整脈をモニターできる、マッシュ棒サイズの「植え込み型心電計」も有効だ。上迫医師は「心血管原性失神の場合、5年目の生存率が50%との報告もあり、血圧や脈拍が急激

# 新聞切抜

根本慎太郎先生の記事が読売新聞夕刊（2024年6月14日）に掲載されましたのでご紹介いたします。

2024年(令和6年)6月14日(金曜日) 夕刊 読売新聞

## 心臓パッチ 福井発の技

繊維会社など 開発10年超

子  
の  
成  
長  
に  
応  
じ  
伸  
び  
る

生まれつき心臓の壁に穴が開いたり血管が狭まったりする先天性疾患の新生児や幼児の心臓手術で使うシート状の心・血管修復パッチ「シンフォリウム」を、大阪医科薬科大（大阪府高槻市）と大手繊維メーカー・帝人（大阪市）、ニッポン生地製造会社「福井経編工業（福井市）が開発し、12日から販売が始まった。シートは体の成長に合わせて最大10倍伸び、再手術を減らすと期待される。（福井支局 荒田恵助）

大阪医科薬科大と帝人、福井経編が開発した心・血管修復パッチ「シンフォリウム」

シンフォリウムは、体内に吸収される糸（吸収性糸）と吸収されない糸（非吸収性糸）を一緒に編み込み、ゼラチンの膜で覆っている。心臓や血管に用いると、ゼラチン膜と吸収性糸が徐々に溶けて細胞組織に置き換わり、非吸収性糸の編み目の一部がほどけて、心臓や血管の成長に応じて、すべての方向に最大2倍に広がる特性を持つ。福井経編は1944年創業で従業員約90人の中小企業。2012年、ある研究者の依頼で、絹に特殊な加工を施した糸とゼラチンで編んだ糸を一体化させることに成功。開発は加速した。動物実験で安全性を確認。19〜22年に0歳から成人まで30人以上を対象に治療を実施した結果、手術後1年間でパッチの不具合による死亡や再手術の事例はなかった。23年7月に厚生労働省から製造販売の承認

工を施して編み方を工夫し、伸縮性を高めた直径6〜8mmの直徑の心・血管修復パッチを開発。以下、心・血管修復パッチの研究開発を続けていた同大学の根本慎太郎教授（小児心臓血管外科）がその技術を知り、協力を依頼。福井経編の高木義秀社長（70）は「写真1は「子どもを救える技術が福井にあることを示したい」と参加を決めた。14年には帝人も加わり、編み目から血液が漏れ出すことを防ぎ、血管の組織などに置き換わるゼラチンを編んだ糸と一体化させることに成功。開発は加速した。動物実験で安全性を確認。19〜22年に0歳から成人まで30人以上を対象に治療を実施した結果、手術後1年間でパッチの不具合による死亡や再手術の事例はなかった。23年7月に厚生労働省から製造販売の承認

今回の開発は、医師や工場の技術者が心臓の人工弁の開発に奮闘する池井戸潤さんの小説「下町ロケット2 ガウディ計画」のモデルになったとされる。高木社長は「今後このチームで研究を重ね、命を救う医療機器の発展に貢献していきたい」と意気込む。

小説のモデル

を受け、今年3月に公的医療保険が適用された。先天性疾患は新生児の約100人に1人が発症するとされる。根本教授によると、従来使われたパッチは伸縮しないため、体の成長に合わせて交換する再手術が必要で、患者や家族には重い負担になっていたという。根本教授は「体力の少ない子どもにとって、手術の数を減らせる意義は大きい。患者の命に関わる医療機器の開発に、覚悟を持って手を貸してくれた福井経編には感謝している」と語る。

メディア掲載・書籍発行の際は  
編集部にお知らせください

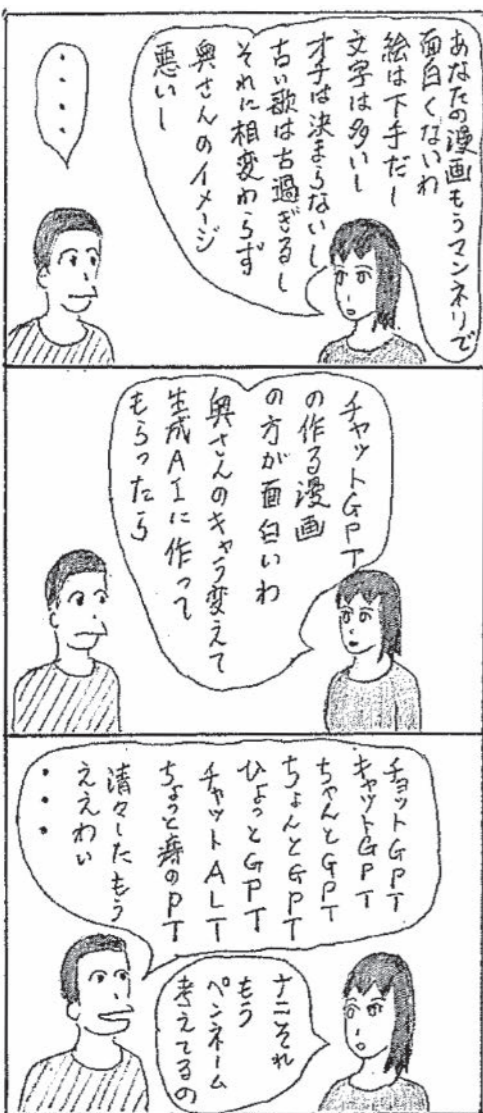
テレビ、ラジオ、新聞などのメディアにご掲載になられた会員諸先生方がおられましたら掲載された原本を同封のうえ、事務局までお送りください。（自薦・他薦は問いません）

仁泉会事務局 TEL / 072-682-6166 FAX / 072-682-6636  
e-mail / jimuj@jinsenkai.net

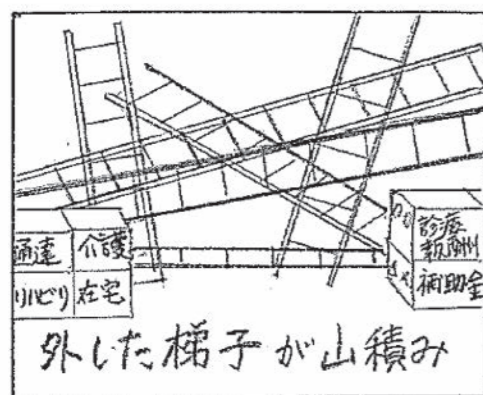
# まんが第69回

湯たんぼん太 (学31期)

## チャットGPT



## 厚生労働省の物置



## ざんねんなかんじや辞典4



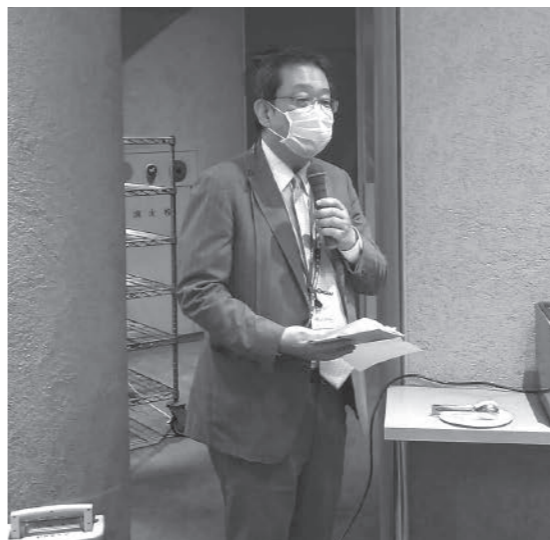
## ざんねんな落書き



# 本部だより

## 西医体壮行会 開催報告

令和6年7月5日（金）午後6時から母校地下食堂にて西医体壮行会が開催されました。仁泉会理事の中野隆史先生から激励のお言葉とともに援助金の目録が贈呈されました。



## 会員訃報

次の会員が亡くなりました。慎んでご冥福をお祈り致します。

事務局編集係

### 学部16期 佐々木 義信先生

令和5年9月26日誤嚥性肺炎の為ご逝去。(81歳)。昭和42年卒。母校卒業後、母校消化器外科に入局されました。枚方市民病院でのご勤務の傍ら昭和51年に医学博士の学位を取得されました。その後、神戸市立西市民病院の外科に勤務され、昭和63年に神戸市にて佐々木医院をご開業され、地域医療に尽くされました。ご遺族 妻 もと子様

### 学部12期 中村隆平先生

令和6年5月13日慢性腎臓病の為ご逝去。(93歳) 昭和38年卒。母校卒業後、長崎県島原市にて眼科をご開業され地域医療に貢献されました。ご遺族 長男 浩平様

### 学部28期 小玉敏宏先生

令和6年6月25日肝細胞癌の為ご逝去。(71歳) 昭和54年卒。母校卒業後、ひらかた市民病院でのご勤務の後、奈良春日病院にご勤務されておられました。ご遺族 妻 木綿子様

# 編集部より

## 会費納入のお願い

年会費  
 令和6年度 10,000円  
 令和5年度 10,000円  
 令和4年度 10,000円  
 納入のご協力をよろしくお願い致します。

事務局 会計係

## 原稿募集のお知らせ

仁泉会ニュースの原稿を募集しております。日々の診療で感じられた事、研究報告、趣味のお話やクラス会や支部会のご報告なんでも結構です。ご投稿お待ちしております。

- 55巻6号(令和6年11月1日発行)  
締切 令和6年9月末日
- 56巻1号(令和7年1月1日発行)  
締切 令和6年11月末日
- 送付先:仁泉会事務局 〒569-8686 高槻市大学町2-7  
E-mail: jim@jinsenkai.net FAX:072-682-6636

## 編集後記

本当に「酷暑」という言葉そのものの、今年の夏もようやく終わりに近づいたのでしょうか。仁泉会諸先生方にはお元気で過ごしのことと存じ上げます。

今回の仁泉会ニュースには各支部、部活新歓会、女性医師の会など各種会合の記事を多く寄せていただきました。新型コロナ感染症の影響も日々薄れてきており、実会場での会合の機会も増えてまいりました。しかしまだまだ感染は続いておりますので、くれぐれもご注意ください。記事中、参加されている先生方の中に同級生や医局、クラブの先輩、後輩などのお名前を見つけると、

健在であることに安堵いたします。これからも支部会等開催されましたらぜひ仁泉会ニュースへのご寄稿もお願い致します。

私事で恐縮ですが、松浦先生が継承、開業なさった松浦眼科のある兵庫県揖保郡太子町は小筆の母の出里であるたつの市に隣接しています。太子町の名は聖徳太子に由来しています。先生で四代目になられるとのことですので、もしかしたら先々代あたりの先生に母がお世話になっていたかも知れません。ご盛業をお祈り申し上げます。(治)



# 広告募集!

仁泉会ニュースでは、広告の募集もしております。ご出稿のタイミングや料金などは事務局までお問い合わせください。

TEL / 072-682-6166 FAX / 072-682-6636

e-mail / jim@jinsenkai.net

大阪医科大学 創立100周年 記念事業

数十年先の未来医療へ

# 大阪医科薬科大学病院 新本館建築プロジェクト

## Super Smart Hospital

### スマート医療を推進する大学病院

「バイオフィリア」という概念を取り入れ、自然と触れ合うことで健康や幸せを得られる空間を実現。

AIやロボットなど先端技術を活用し、効率的で「安全・安心な高度医療」を提供。

最先端の医療技術や高度な多職種連携の学びにより次世代を担う「優れた医療人を育成」。



### 募集要項

募金目的▶大学病院新本館建築に係る資金、学生支援体制の充実  
 募金目標▶10億円  
 募集期間▶～2027年3月  
 募金単位▶個人：1口1万円、法人：1口10万円  
 顕彰▶個人、法人ともに5口以上ご寄付いただいた方は、銘板にご芳名をしるし、末永く顕彰いたします

特典▶個人：10口以上、法人：5口以上ご寄付をいただきました方は、健康科学クリニックの人間ドック(基本コース)1回分の無料受診券を進呈します。  
 申込方法▶学校法人大阪医科薬科大学寄付WEBサイトよりお申し込みいただくか、募金推進本部迄ご連絡ください。



## 大阪医科薬科大学基金

大阪医科薬科大学基金は、皆様からいただいた募金を積み立てて資金運用することによりさらに増やしていくもので、基金の拡充は、長期間にわたる「教育・研究活動」「良質な医療の提供」の強化に繋がります。

### 募集要項

募金単位▶個人：1口1万円 法人：1口10万円  
 申込方法▶学校法人大阪医科薬科大学寄付WEBサイトよりお申し込みいただくか、募金推進本部迄ご連絡ください。  
 【お問い合わせ先】募金推進本部 072-684-7243

【税制上の優遇措置】学校法人大阪医科薬科大学は特定公益増進法人です。大阪医科薬科大学に対するご寄付は所得税・法人税・相続税の税制上の優遇措置を受けることができます。また一部の自治体では、個人住民税の税額控除の対象となります。

学校法人大阪医科薬科大学 募金推進本部 〒569-8686 大阪府高槻市大学町2-7  
 OMPU Tel: 072-684-7243 Mail: kikin@ompu.ac.jp Web: https://www.ompu.ac.jp/donation/index.html

至誠仁術を備える人材の育成をめざして  
ご支援のお願い

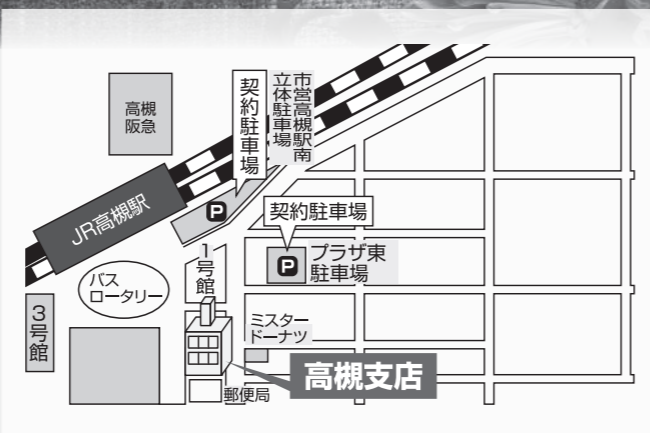
事前予約制 参加費無料

〈主催〉谷丸会計事務所  
〈後援〉三井住友信託銀行 高槻支店

# 医師・歯科医師の先生向け 相続対策セミナー &個別相談会 のご案内

〈日時〉 2024年  
**10月19日(土)**  
15:00~17:00(開場14:30)

〈会場〉 三井住友信託銀行  
高槻支店



## セミナー

15:00~16:00  
[定員 25名さま]

## 「円滑な相続のために」

将来の相続対策として考えておかなければならないポイントを  
わかりやすくお伝えします

〈講師〉谷丸会計事務所 谷丸 幸子 氏

## 個別相談会

16:00~17:00  
[定員 2組さま]

税金に関する相談に個別でご対応いたします。  
事前予約制となります。

※ご相談内容等によりましては、お取り扱いできない場合があります。

〈相談員〉近畿税理士会 茨木支部 税理士

※参加費無料・予約制です。お電話または窓口にてお申し込みください。先着順でお申し込みを受け付けます。  
定員になり次第締め切りとさせていただきます。あらかじめご了承ください。

税理士には税理士法により守秘義務が課せられており、将来にわたり相談者の相談内容を他に漏らすことはありません。

〈ご予約・お問い合わせ先〉

三井住友信託銀行

高槻支店 ☎0120-114-873

〒569-0804 大阪府高槻市紺屋町5番20号 JR高槻駅南口前  
(電話受付時間/平日9:00~17:00)

大阪医科薬科大学 医学部同窓会 仁泉会 会員様

医師を目指すご家族様、ご親戚の方、お知り合いがいらっしゃいましたら、ぜひお役立てください。

発刊記念イベント

全国67会場で開催 [無料・予約制]

▶ 対象: 医学部を目指す高卒生・高校生とその保護者様

# 医学部入試 合格ガイドンス 入試直前対策編

参加特典の本書を用いて、各大学の動向や出題傾向を解説!

内容 (90分) ● 2025年度 医学部入試動向 ● 最適な受験校選定の仕方  
● 効果的な入試直前期の学習方法 など

参加特典

右の書籍を参加者全員に謹呈!

全国82医学部の最新受験データを網羅! 2024年10/1 発売

「2025年度版 全国医学部 最新受験情報」

メディカルラボ・編/時事通信社・発行/B5版266ページ/価格2,750円(税込)

申込受付中

合格ガイドンスの詳細  
参加のお申込みはこちら▶



- 国公立大学医学部 全82校の入試要項を網羅
- 全私立大学医学部 (31校) と 国公立単科医科大学 (9校) の 出題傾向を徹底分析

特別企画  
Special interview  
国公立9大学掲載

国公立大学医学部専門予備校  
メディカルラボ

時事通信社

● 対象: 医師を目指す小中高生、受験生とその保護者

ドラマ化  
絶賛放映中!

「チーム・バチスタの栄光」「ブラックペアン1988」著者

## 海堂尊先生 特別講演

● 演題: 「医師になるということ。」

医師であり、人気ドラマの原作者でもある海堂先生の講演会をぜひご視聴ください。

オンデマンド視聴 視聴無料

申込受付中

詳細・お申込みは



10/15(火) ~ 1/31(金)

医師を目指す君たちへ

全国26校舎のネットワーク

河合塾グループ 医系専門予備校  
メディカルラボ

河合塾

メディカルラボ

検索